

広島県立歴史博物館年報

第 32 号

令和 2 年度

広島県立歴史博物館

広島県立歴史博物館年報 第32号

令和2年度

広島県立歴史博物館

目 次

御挨拶

I	沿革	1
II	施設の概要	3
1	建築の概要	3
2	館の平面図	5
III	事業の概要	7
1	展示	7
(1)	常設展示	7
(2)	ミニ展示	7
(3)	企画展示等	9
(4)	部門展示等	10
2	調査研究	13
(1)	総合研究	13
(2)	テーマ研究	14
(3)	保存処理, 保存修理	14
(4)	研修・研究会等	15
3	資料の収集・保管	16
(1)	実物資料	16
(2)	製作資料	16
(3)	映像資料	17
(4)	図書資料	17
4	学習支援	18
(1)	講演会等	18
(2)	他機関主催講演会等講師	19
(3)	展示解説	19
(4)	こども博物館教室	20
(5)	ボランティア育成	20
(6)	学校連携	20
(7)	出版	21
(8)	新聞・雑誌への連載	22
(9)	他機関への指導	22
(10)	広島県立歴史博物館友の会	22

5	利用状況	23
(1)	入館者数	23
(2)	行事等参加者数	23
(3)	利用者数等総括表	24
(4)	資料の利用状況	24
IV	組織及び運営	38
1	職員組織図	38
2	事業費・運営費	38
V	関係法規	39
1	広島県立歴史博物館設置条例	39
2	広島県立歴史博物館管理運営規則	42
3	広島県教育委員会組織規則(抜粋)	46
4	広島県博物館協議会条例	48

御挨拶

広島県教育委員会は、昭和43年から約30年間、福山市にある草戸千軒町遺跡の継続的な発掘調査を実施し、我が国の中世史研究にとって極めて重要な成果を挙げてまいりました。

当博物館は、このような草戸千軒町遺跡出土品の保存・管理を図るとともに、草戸千軒町遺跡を中心とした瀬戸内地域の歴史・文化の調査研究を行い、その成果を公開・展示することを目的として平成元年に開館いたしました。また、江戸時代後期を代表する漢詩人であり教育者でもある菅茶山に関わる資料群「黄葉夕陽文庫」の調査研究にも力を入れてまいりました。当館では、これらの調査・研究を推進し、その成果を分かりやすく展示・公開しているところです。

この年報では、令和2年度に行った当館の活動を報告いたします。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、当該年度は、前年度末から続いて閉館状態からスタートし、開館したのは5月12日のことでした。そのため、春の展示は秋に延期し、夏の企画展とトリエンナーレ2020 in BINGOはそれぞれ延期・中止することになりました。また、上半期の学習支援活動は全て中止し、日程が調整できた講演会は下半期に開催しました。

こうしたコロナ禍の影響で中止・延期した業務がある一方で、夏の展示の急きょ開催、研究紀要の年内刊行、ホームページの内容充実などの代替業務を行いました。また、10月には、当館に寄託されていた「守屋壽コレクション」が新たな資料124点とともに寄贈され、これを記念するベストコレクション展も開催しました。

当館の活動は、これらのほかにも、資料の保存管理、教育普及など多岐にわたります。この年報は、その活動の概要を記録したものです。どうか、この年報のページをめくっていただき、当館の活動を御理解いただくとともに、是非当館を利活用していただければ、幸いです。

現在、広島県の感染状況はステージ3に引き上げられ、6月1日まで「新型コロナウイルス感染症拡大防止集中対策」の取組が実施されており、当館も5月8日から再び休館しています。この終息は、いまだ見通せませんが、今後とも、本県に根ざした歴史・文化の調査・研究、より魅力のある展示・公開につつまして、工夫を重ねながら実施してまいりたいと考えておりますので、引き続き、皆様の御理解・御協力・御支援をお願いいたします。

令和3年5月

広島県立歴史博物館 館長

I 沿革

昭和 46(1971)年	2月	広島県長期総合計画で「歴史博物館」を計画する。
48(1973)年	5月	福山市花園町に「草戸千軒町遺跡調査所」を開設する。
49(1974)年	12月	福山市・福山市教育委員会が「県立歴史民俗資料館」の建設を陳情する。
50(1975)年	4月	「草戸千軒町遺跡調査所」を「草戸千軒町遺跡調査研究所」と改称する。
51(1976)年	4月	「広島県草戸千軒町遺跡調査研究所」を規則設置する。
	7月	福山市教育委員会が広島県教育委員会に「県立博物館」の建設を要望する。
52(1977)年	3月	広島県新長期総合計画で「草戸千軒遺跡資料館」を計画する。
55(1980)年	5月	県立博物館建設基本構想検討委員会を設置する。(～56. 3)
56(1981)年	1月	県立博物館建設基本構想検討委員会が「県立博物館建設基本構想」を答申する。
	4月	草戸千軒町遺跡調査研究所に「博物館建設準備室」を設置する。
	8月	県立博物館建設専門委員会を設置する。(～57. 3)
58(1983)年	3月	草戸千軒町遺跡調査研究所が福山市西町(博物館建設予定地)に移転する。
60(1985)年	7月	「県立博物館建設基本構想」を決定する。
61(1986)年	12月	教育委員会事務局内に「博物館開設推進本部」、草戸千軒町遺跡調査研究所に「博物館開設準備室」を設置する。
平成 元(1989)年	3月	博物館の建物が竣工する。
	4月	草戸千軒町遺跡調査研究所旧庁舎(西町)の解体撤去工事を行う。
	7月	広島県立歴史博物館設置条例を制定する。(施行 11 月)
	10月	展示工事が竣工する。
	11月	広島県立歴史博物館が開館する。それに伴い博物館開設準備室を廃止する。
2(1990)年	1月	特別展「藤の木古墳とその時代展」開催のため正月 2 日から開館する。
	4月	広島県立歴史博物館友の会を設立する。
	6月	照明学会から草戸千軒 I 展示室の照明に対して「照明普及賞」を授賞する。
3(1991)年	11月	竹原市にて「草戸千軒展」を開催する。(1～3日)
4(1992)年	2月	電算機システムを導入設置する。
	10月	博物館前に丸型郵便ポストを設置する。 JR福山駅北口に 7 館共同掲示板を設置する。(令和元年 11 月福山自動車時計博物館敷地に移設)
5(1993)年	8月	入館者が 50 万人を突破する。
6(1994)年	4月	映像コーナーを改修する。
8(1996)年	4月	「広島県草戸千軒町遺跡調査研究所」が廃止され、博物館の組織内に「草戸千軒町遺跡研究所」が設置される。
	7月	教育ボランティア活動を開始する。
	12月	文化財保護法公開承認施設の認定を受ける。
9(1997)年	2月	電算機システムを更新する。
	3月	玄関上にイメージボードを設置する。(平成 29 年 3 月撤去)
	4月	小学生向け「はくぶつかんたんけんノート」の配付を開始する。
	8月	解説ボランティア活動を開始する。
10(1998)年	8月	古文書学習会を開講する。
	11月	入館者が 100 万人を突破する。
11(1999)年	6月	インターネットにウェブページを開設する。
	11月	開館 10 周年を迎える。
12(2000)年	4月	通史展示室内に特設展示コーナーを開設する。
	6月	「考古学入門教室」「体験的歴史講座(教員対象)」を開講する。
	8月	図書ボランティア活動を開始する。
13(2001)年	5月	古文書資料整理ボランティア活動を開始する。
	8月	備後紘資料整理ボランティア活動を開始する。
14(2002)年	2月	電算機システムを更新する。
	4月	高校生以下の通常の展示の入館料を無料とする。 高校生向け「博物館探検ノート」の配付を開始する。 常設展示室の音声ガイドの提供を開始する。 特設展示コーナー(現ミニ展示コーナー)で、広島県文化財保護条例施行 50 周年記念「広島県指定文化財の公開」を開催する。(～15 年 3 月)
	6月	「けんぱく邦楽演奏会」を開始する。 考古資料整理ボランティア活動を開始する。

I 沿革

15(2003)年	5月	体験用資料を設置する。(「博物館でむかしを体験してみよう!」)
	7月	ワークショップにボランティアを導入する。
16(2004)年	4月	小学生向け「はくぶつかんたんけんノート(通史展示室編)」の配付を開始する。企画展示の解説ボランティア活動を開始する。
	6月	「広島県草戸千軒町遺跡出土品」2,930点が国の重要文化財に指定される。
	11月	開館15周年を迎える。
17(2005)年	4月	「ふくやま文化ゾーン」共通入館割引券の利用を開始する。
	5月	講演会・博物館講座を「博物館大学」という行事として行う。
18(2006)年	2月	エントランス展示を開始する。
	11月	「博物館大学」を1年間同一テーマの連続講座に改める。
	12月	通史展示室で「かぞくでクイズ」1～5の配架を開始する。
19(2007)年	3月	通史展示室「近現代コーナー」に鉄道模型を新設する。
	4月	「こども博物館教室」を“あそびの教室”と“まなびの教室”に分け、充実を図る。通史展示室「中世コーナー」に「花押クイズツール」を設置する。
	7月	草戸千軒Ⅱ展示室のテーマ展示を「木簡と墨書土器」にリニューアルする。
20(2008)年	8月	開館以来の総入館者が150万人となり、記念セレモニーを実施する。
21(2009)年	6月	比治山大学・広島県立歴史民俗資料館との共催で、公開講座を開催する(以後、平成29年度まで継続開催)。
	8月	児童・生徒が夏休みを利用して博物館に親しむ機会を提供するため「一日まるごとこども博物館の日」を開催する(以後、平成26年度まで継続実施)。
	11月	開館20周年を迎える。
22(2010)年	2月	福山市中央部循環バス路線「まわローズ」の「一日乗車券」利用者に対する入館料減免措置(団体料金適用)を実施する。
	12月	エントランス展示を実施するとともに、図書情報コーナーを設置する。
24(2012)年	1月	「お正月だよ!こども博物館」を開催する(以後、継続事業として毎年実施)。
	7月	草戸千軒Ⅰ展示室内に中世衣装(「壺装束」・「大鎧」)の着用体験コーナーを設置する。
	11月	草戸千軒Ⅱ展示室内に草戸千軒町遺跡発掘体験キット、土器パズルを設置する。
25(2013)年	11月	キャンパスメンバーズ制度を導入する。
26(2014)年	1月	愛称「ふくやま草戸千軒ミュージアム」、マスコットキャラクター「くさどっきー」「せんちゃん」を公募によって決定する。
	8月	「菅茶山関係資料」5,369点が国の重要文化財に指定される。
	11月	開館25周年を迎える。
27(2015)年	4月	頼山陽史跡資料館(広島市)が当館の分館として、公益財団法人の運営から県直営となる。
28(2016)年	4月	草戸千軒Ⅱ展示室のテーマ展示を「回転糸切り底の土師質土器杯・皿類に見る地域交流」にリニューアルする。
	10月	開館以来の総入館者が200万人となり、記念セレモニーを実施する。
29(2017)年	4月	小学生向け新「たんけんノート」の配付を開始する。
	10月	草戸千軒Ⅱ展示室を閉室し、改修する。
30(2018)年	3月	広島県立福山工業高等学校(計算技術研究部)から、「VR遣明船」を贈呈される。
	4月	小・中・高等学校が学校教育活動として利用する場合の特別の展示の入館料を無料とする。
	4月	障害者手帳の交付を受けている者の特別の展示の入館料を無料とする。
	4月	月曜が祝休日に当たるときはその日後において最も近い平日を休館日とする。
	6月	「VR遣明船」の乗船体験を開始する。
	10月	草戸千軒Ⅱ展示室が近世文化展示室としてリニューアルオープンする。以後、草戸千軒Ⅰ展示室を草戸千軒展示室と改称する。
令和 元(2019)年	11月	開館30周年を迎える。
2(2020)年	3月	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月7日から臨時休館とする。(～令和2年5月11日まで)
	10月	「守屋壽コレクション」1,350点が寄贈される。

II 施設の概要

1 建築の概要

(1) 施設工事

ア 設 計

建 築 ・ 外 構 (株)佐藤総合計画

展 示 (株)トータルメディア開発研究所

イ 工事監理

広島県土木建築部都市局営繕課・(株)佐藤総合計画・(株)トータルメディア開発研究所

ウ 施 工

建 築 工 事 (株)熊谷組・(株)青木建設・(株)鈴木工務店共同企業体

強 電 設 備 工 事 九州電気工事(株)

弱 電 設 備 工 事 中国電気工事(株)

自家発電設備工事 三菱電機(株)

昇降機設備工事 (株)日立製作所

空 調 設 備 工 事 日立プラント建設(株)

衛 生 設 備 工 事 丸紅設備(株)

展 示 (株)トータルメディア開発研究所・(株)乃村工藝社・北辰映電(株)

エ 工 期

建築・外構 (着工) 昭和 62 年 7 月 7 日 ～ (完成) 平成 元年 3 月 20 日

展 示 (着工) 昭和 63 年 7 月 5 日 ～ (完成) 平成 元年 10 月 20 日

(2) 建築物の概要

ア 敷地面積 : 5,481.83 m²

イ 建築面積 : 3,265.68 m²

ウ 延床面積 : 8,940.63 m²

エ 規 模 : 地下1階 地上2階

オ 構 造 : 鉄骨鉄筋コンクリート造

(3) 仕上の概要

ア 外 壁 (厚)30 砂岩貼り・サンドブラスト仕上げ

イ 屋 根 アスファルト防水(厚)60 足付 PC板

ウ 外 部 建 具 アルミサッシュ(電解着色)

エ エントランスホール 床 花崗岩貼ジェットバーナー仕上げ ポリウレタン塗装

オ ト ッ プ ラ イ ト 複層ガラス (厚)8 熱線反射ガラス+(厚)6.8 網入りガラス

カ 講 堂 床 タフテッドカーペット

壁 (厚)30 砂岩(割肌)・ガラス繊維壁紙E P-A

天井 (厚)2.0 アルミパンチングプレート, メラミン樹脂焼付塗装

II 施設の概要

キ 特別・民俗資料収蔵庫	床 (厚)15 ブナフローリング縁甲板 壁 (厚)12 杉小巾板 天井 (厚)12 杉小巾板
ク 土器収蔵庫	床 (厚)2.0 ビニールシート 壁 モルタル塗り 天井 (厚)15 岩綿吸音板
ケ 文書収蔵庫	床 (厚)15 ブナフローリング縁甲板 壁 ギャラリーボード 天井 ギャラリーボード
コ 木器収蔵庫	床 (厚)2.0 ビニールシート 壁 モルタル下地E P-A 天井 (厚)9 プラスターボード
サ 企画展示室	床 タイルカーペット 壁 クロス貼 天井 メッシュ天井
シ 2階ロビー	床 ウィルトンカーペット 壁 (厚)30 砂岩貼 天井 (厚)19 岩綿吸音板
ス 通史展示室	床 タイルカーペット 壁 ガラス繊維壁紙E P-A 天井 メッシュ天井
セ 草戸千軒展示室	床 タイルカーペット 壁 ガラス繊維壁紙E P-A 天井 (厚)19 岩綿吸音板・(厚)8 F Gボードパテ仕上げ
ソ 近世文化展示室	天井 メッシュ天井(既存)
(7) 設計	株式会社乃村工藝社
(イ) 工事監理	広島県土木建築局営繕課
(ロ) 施工	平和建設株式会社
(ニ) 工期	平成29年12月1日～平成30年3月23日
(ホ) 仕上げの概要	床 タイルカーペット 壁 ビニールクロス貼り

(4) 設備の概要

ア 電気設備

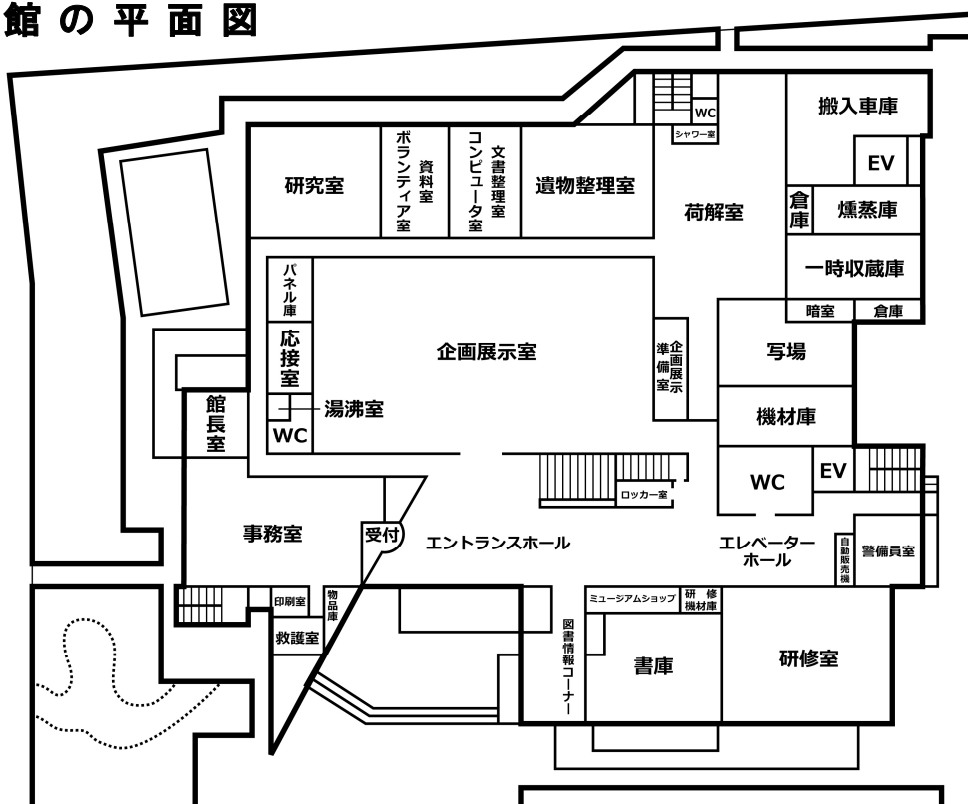
(7) 受変電 : 1,350KVA

(イ) 非常用電源 : 発電機関 ガスタービン発電装置 容量 6,600V 265KVA

II 施設の概要

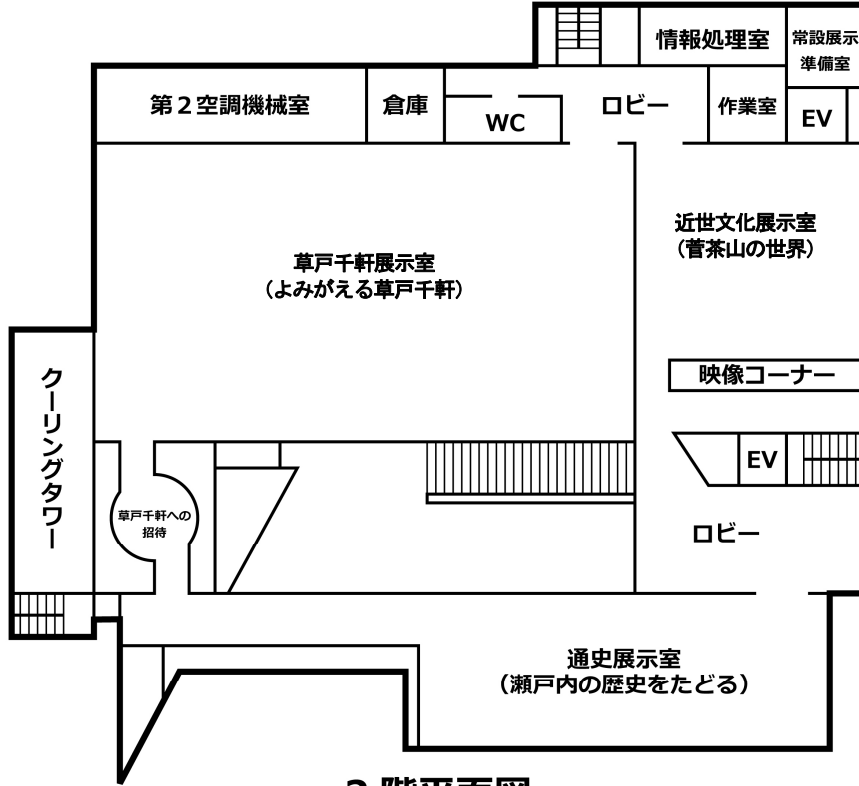
- (㊦) 火災報知その他：電話設備、インターホン設備、TV共同視聴設備、自動火災報知設備、防火扉等制御設備、ガス漏警報設備、非常用放送設備、ITV監視設備、防犯警報設備、講堂視聴覚室等の視聴覚設備
- イ 空気調和設備 空調機+単一ダクト一部ファンコイル式
ガス焚冷温水発生器 130.180USR
- ウ 給排水衛生設備
- (㊦) 市水道
- (㊦) 受水槽
- (㊦) 屋内消火施設：スプリンクラーとハロン消火施設の併用
- (㊦) 屋外消火施設：屋外消火栓
- (㊦) 消火器設備
- エ 昇降機設備
- 油圧式エレベーター(3 t) 1基
- 油圧式リフト(2 t) 1基
- オ 監視機構
- 中央監視室において、電気・空調・給排水等の遠隔操作や、故障・計測の監視を行う。また、警備員室及び事務室において、火災報知・ガス漏れ・非常放送・ITV監視等を行う。

2 館の平面図

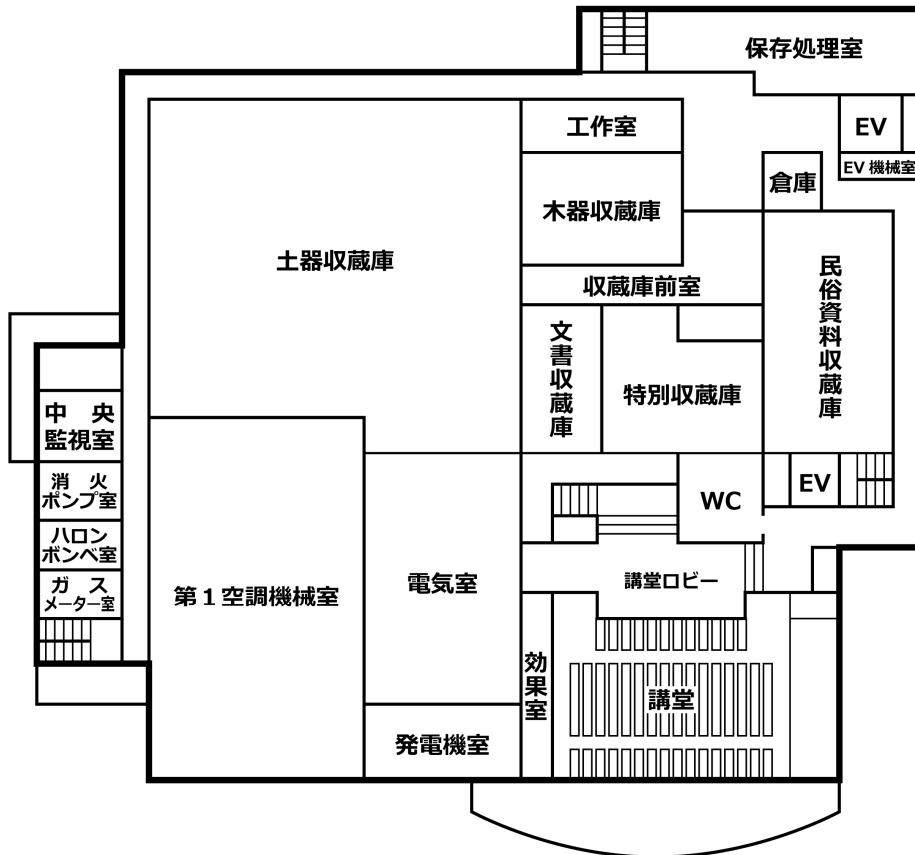


1階平面図

II 施設の概要



2階平面図



地階平面図

Ⅲ 事業の概要

1 展 示

(1) 常設展示

中世の港町・市場町「草戸千軒町遺跡」を中心に、広く瀬戸内の歴史と文化に焦点を当てて構成し、その主題を瀬戸内の民衆生活としており、次の3室から成る。なお、前年度末の3月7日から5月11日までの間、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休館した。

ア 通史展示室「瀬戸内の歴史をたどる」

草戸千軒を歴史的に位置付けるため、瀬戸内の「民衆生活」と「交通・交易」をテーマに、原始から現代までの歴史の流れをたどる。

イ 草戸千軒展示室「よみがえる草戸千軒」

当時の人々の生活文化を理解するため、草戸千軒の一角を実物大で復原して中世の様子を再現するとともに、その周囲に出土品を並べる。

ウ 近世文化展示室「菅茶山の世界」

平成26年に重要文化財に指定された「菅茶山関係資料」を始めとする「黄葉夕陽文庫資料」を常設展示する。資料保護のため、2か月ごとに展示替えを行う。

(ア) 通年展示 菅茶山－菅君詩を以て世に鳴る－、廉塾－菅茶山の教育拠点－

(イ) 特集展示

回数	会期	特集テーマ	主担当者
10	令和2年4月9日～6月7日	菅茶山と平田玉蘊Ⅰ	久下 実
11	令和2年6月16日～8月10日	菅茶山と平田玉蘊Ⅱ	久下 実
12	令和2年8月14日～10月4日	菅茶山関係資料の古地図	久下 実
13	令和2年10月8日～11月29日	茶山が歩いた道を行く	伊藤 大輔
14	令和2年12月3日～令和3年1月31日	長寿を寿ぐ	岡野 将士
15	令和3年2月6日～3月28日	菅茶山と白河藩	岡野 将士 吾田 朱里

(2) ミニ展示

当館の通史展示室にミニ展示スペースを設け、広島県の歴史を深く掘り下げた展示を、約2か月の会期で行う。

第1回 「中世文書を読む (11) 史料から見た草戸千軒」

期 間： 3月20日（金・祝）～6月7日（日）

※ 5月10日（日）まで、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、休館

趣 旨： 当館所蔵の中世文書の中から、「草戸千軒」に関する資料（レプリカ）を展示し、資料から分かる「草戸千軒」について紹介する。

展示資料： 明德2年（1391）9月28日付け西大寺末寺帳（複製資料）

文明17年（1485）閏3月29日付け尾道権現堂檀那引注文（複製資料）

文永11年（1274）頃の善光寺如来造立勸進帳（複製資料）

貞和6年（1350）12月日内藤肥後徳益丸代審覚軍忠状（複製資料）

担 当： 木村 信幸

Ⅲ 事業の概要

第2回 「いけばなの世界—古今立花集から—」

期 間： 6月16日（火）～7月30日（木）

趣 旨： 当館常設展の主要テーマである「草戸千軒」の町が繁栄した中世に、今日において日本の伝統文化と認識されている能（猿楽）や茶の湯などの芸能や、書院造などの生活様式の原型が形作られた。今回取り上げる「いけばな」もその一つである。本展では、いけばなの歴史について、中世末から近世初期に隆盛した「立花」を中心に紹介する。

展示資料： 古今立花集
仙伝抄

担 当： 石橋 健太郎

第3回 「土器を見る（2）—草戸千軒の天目茶碗—」

期 間： 7月31日（金）～9月24日（木）

趣 旨： 中世に高級な茶器として流通した中国産天目茶碗と日本産天目茶碗の両者の特徴を紹介する。

展示資料： 草戸千軒町遺跡出土天目茶碗

担 当： 森本 直人

第4回 「斉藤芳克コレクションの和時計」

期 間： 9月25日（金）～11月23日（月・祝）

趣 旨： 平成29年度に当館に寄贈された斉藤芳克コレクションは、近世絵画や蓄音機などの音響関連資料や和時計等で構成され、過去3度、当館ミニ展示でも紹介してきた。今回は、和時計を特集する展示である。

和時計とは、16世紀にヨーロッパから伝来した機械時計を模倣・改良して江戸時代に製作、使用されていた日本の機械時計である。特に、当時の日本で採用していた「不定時法（単位時間の長さが季節により変化する制度）」に対応させている点で独特である。

本展示では、和時計製作の前提となった、先述の「不定時法」について解説した上で、同コレクション所収の和時計2点の展示を通して、不定時法を機械時計で表示するための仕組みと工夫に注目する。あわせて、展示資料の比較を通して読み取れる、和時計の発展の様子や和時計製作を支えた江戸時代の技術の一端も紹介する。

なお、本展示は、博物館学芸員資格取得を目指す学生たちが参加した、令和2年度博物館実習（Ⅱ期、7月28日～8月1日）の一環で企画・製作されたもので、実習生たちは展示構成の検討、説明文の作成、写真の撮影などを行った。展示は、当該実習の成果をベースにしている。

展示資料： 和時計（一挺天符式掛時計）1点
和時計（二挺天符式掛時計）1点

担 当： 久下 実

Ⅲ 事業の概要

第5回 「緋ボランティアの成果 緋 KASURI (2) —植物文様—」

期 間： 令和2年11月25日(水)～令和3年1月24日(日)

趣 旨： 当館は、栗田コレクションをはじめとする寄贈された緋作品を所蔵する。これらの作品は、緋ボランティアにより長年整理されてきた。この活動の成果発表として、整理のできた作品の中からテーマを設け、順次展示している。今回は、身近な植物をモチーフにした作品を紹介する。

展示資料： 牡丹に蝶 色格子入り

花と香図

藤と菊花入り幾何文

松竹梅 格子入り

経緋に朝顔ツル

花桐と重ね栴文

担 当： 石橋 健太郎 緋ボランティア

第6回 「石田米孝コレクション 東アジアの古瓦」

期 間： 1月26日(火)～3月25日(木)

趣 旨： 石田米孝コレクションは、山陽女子学園前理事長の故石田米孝氏が収集された中国・韓国・日本の古瓦等からなるコレクションで、平成24年に当館に寄贈されたものである。

本展示では、このコレクションの中から、中国の戦国時代(紀元前403年～紀元前221年)や秦(紀元前221年～紀元前206年)、漢(紀元前206年～紀元後200年)の軒丸瓦を中心に紹介する。

展示資料： 樹双馬文 軒瓦 2点

双灌文軒丸瓦 1点

夔鳳文軒丸瓦 1点

渦文軒丸瓦 1点

雲文軒丸瓦 5点

文字文軒丸瓦 3点

蓮華文軒丸瓦 1点

担 当： 尾崎 光伸

(3) 企画展示等

夏の企画展 「ひろしまの遺産—広島県の重要文化財 IV—」

期 間： 7月3日(金)～8月23日(日)

※ 新型コロナウイルス感染症拡大のため、来年度以降に延期

「ひろしまトリエンナーレ2020 in BINGO」

期 間： 9月12日(土)～11月15日(日)

※ 新型コロナウイルス感染症拡大のため中止

(4) 部門展示等

ア 夏の展示「学芸員の研究テーマーひろしま歴史アラカルトー」

期 間： 7月22日（水）～9月6日（日）

趣 旨： 当館において、調査研究や教育普及など幅広い博物館活動を担う学芸員の研究分野や興味対象は、歴史・考古・民俗を中心としながらも、多種多様であり個性的ともいえる。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、今夏に開催を予定していた夏の企画展「ひろしまの遺産ー広島県の重要文化財Ⅳー」を来年度以降に延期したこの機に、各学芸員が日頃調査研究してきた内容を、既にミニ展示等で公開したのものも含め紹介する。

併せて、昨年開館30周年を迎えた当館の活動を振り返り紹介する一環として、30年間に開催した展示会のポスターを一堂に展示するとともに、夏休みこども博物館教室をパネルで紹介する。

主 催： 広島県立歴史博物館

担 当： 石橋健太郎、森本直人、尾崎光伸、下津間康夫、木村信幸、岡野将士、伊藤大輔、細谷紗桜、吾田朱里

イ 秋の展示「芸備の文人たちー知の世界に遊ぶー」

期 間： 9月18日（金）～11月8日（日）

趣 旨： この展示会では、江戸時代に活動した「文人」と言われる人々について取り上げる。文人とは中国で登場した知識人の類型の一つであり、彼らは儒学などの高度な知識を背景に、詩、書、画を創作するなど様々な文化的な活動を行った。日本でも、江戸時代中期以降になると、中国的な文人像の影響を受けながら、各地に文人が現れるようになり、芸備地方にも多く登場した。

そこで今回の展示では、芸備で活躍した文人たちを中心に、事績や作品を紹介する。また、江戸・大坂など各地の文人たちとの交遊のなかで生まれた作品も取り上げる。

文人と言われた人々を取り上げることで、学者をはじめとした様々な知識人たちが、江戸時代の文化の一端を担っていたことを紹介する。そして芸備の文人にとっては、瀬戸内という地域がその登場に重要な役割を果たしていたということにも触れる。

主 催： 広島県立歴史博物館

後 援： 福山市、福山市教育委員会、竹原市教育委員会、福山商工会議所、広島経済同友会福山支部、一般社団法人福山青年会議所、一般社団法人広島県観光連盟、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、エフエムふくやま、尾道エフエム放送

行 事： ・ 開催記念講演会

第1回（開催記念講演会）

日時：10月3日（土）

演題：頼杏坪と広島藩の編纂事業

講師：渡部 史之（頼山陽史跡資料館学芸員）

参加者数：31人

第2回（開催記念講演会）

日時：10月17日（土）

演題：文人の魅力とは？ー茶山・春水からたどるー

講師：伊藤 大輔（当館学芸員）

参加者数：30人

Ⅲ 事業の概要

- ・ 展示解説会

第 297 回 10 月 4 日（日） 解説者：伊藤 大輔

第 298 回 10 月 18 日（日） 解説者：伊藤 大輔

参加者数：30 人

担 当： 伊藤 大輔，石橋 健太郎

ウ 日本最大級の古地図コレクション寄贈記念特別公開！「守屋壽コレクションのベストセレクション」

期 間： 11 月 20 日（金）～12 月 6 日（日）

趣 旨： 日本国内屈指の古地図コレクションを核とする歴史資料群「守屋壽コレクション」が、令和 2 年 10 月 1 日に当館に寄贈されたことを記念して開催する展示会である。コレクションの主要な作品及び資料を公開し、その魅力を広く県民に紹介する。

主 催： 広島県立歴史博物館

後 援： 福山市，福山市教育委員会，福山商工会議所，広島経済同友会福山支部，一般社団法人福山青年会議所，一般社団法人広島県観光連盟，中国新聞備後本社，山陽新聞社，NHK 広島放送局，中国放送，広島テレビ，広島ホームテレビ，テレビ新広島，広島エフエム放送，エフエムふくやま，尾道エフエム放送

担 当： 久下 実，伊藤 大輔

エ 早春の展示「中世ものづくり」

期 間： 令和 3 年 1 月 2 日（土）～3 月 14 日（日）

趣 旨： 本展示会では、草戸千軒町遺跡出土品を中心に、中世の人々が使用した様々な道具や器物を展示する。これらの品々を観察すると、より優れたものを追求した職人たちの高い技術力を知ることができる。その反面、多くの人々の手に渡るように、安価で大量生産できる方法を目指した職人たちの創意工夫も見てとれる。本展示会を通して、人々の生活をより豊かにした中世ものづくりを分かりやすく紹介する。

主 催： 広島県立歴史博物館

後 援： 福山市，福山市教育委員会，福山商工会議所，広島経済同友会福山支部，一般社団法人福山青年会議所，一般社団法人広島県観光連盟，中国新聞備後本社，山陽新聞社，NHK 広島放送局，中国放送，広島テレビ，広島ホームテレビ，テレビ新広島，広島エフエム放送，エフエムふくやま，尾道エフエム放送

行 事： ・ 開催記念講演会

第 1 回（第 1 回考古学講座）

日時： 1 月 16 日（土）

演題： 中世製鉄技術の発展と特産地の形成

講師： 角田 徳幸（島根県埋蔵文化財調査センター調整監）

参加者数： 61 人

第 2 回（第 2 回考古学講座）

日時： 1 月 30 日（土）

演題： 草戸千軒にみる漆器の変遷

講師： 下津間 康夫（当館学芸員）

Ⅲ 事業の概要

参加者数：41人

第3回（第3回考古学講座）

日時：2月6日（土）

演題：備後南部地域の中世石塔類

講師：篠原 芳秀（元・〔公財〕広島県教育事業団埋蔵文化財調査室長）

参加者数：76人

第4回（第4回考古学講座）

日時：2月27日（土）

演題：草戸千軒町遺跡の木製品

講師：森本 直人（当館学芸員）

参加者数：51人

・ 展示解説会

第301回 1月24日（日） 解説者：森本 直人

第302回 2月28日（日） 解説者：森本 直人

参加者数：20人

担 当： 森本 直人

2 調査研究

博物館では、草戸千軒町遺跡を中心とした瀬戸内地域及び広島県の歴史と文化に関する調査研究を進め、資料を系統的に収集・整理・活用し、教育・文化及び学術の振興を図っている。

(1) 総合研究

一つのテーマについて、考古・歴史・民俗・美術工芸の各分野が連携して、総合的な研究を行うものである。

ア 黄葉夕陽文庫資料の基礎調査と研究

趣 旨： 当館が所蔵する「黄葉夕陽文庫資料」について、カード作成などの資料整理事業を実施するとともに、重要文化財「菅茶山関係資料」と合わせて、より多角的に調査・研究を進め、その成果を展示その他の事業によって博物館利用者に分かりやすく提供できるよう整理し、資料目録の刊行など早期の全容公開を図る。

内 容： ・ 黄葉夕陽文庫資料整理事業運営協議会
※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

・ 未指定の「黄葉夕陽文庫資料」について、指定品との関連付けを継続実施中。

イ 総合調査「芦田川下流域の中世」

趣 旨： 草戸千軒町遺跡の調査研究成果を、芦田川下流域を中心とする福山湾岸全体の中世史に位置付けるため、関連する資料の分析を進める。

内 容： 草戸千軒町遺跡一帯を示すと思われる古地名が記される史料について検討し、成果を研究紀要にまとめた。

ウ 草戸千軒町遺跡に関する調査研究

趣 旨： 当館が保管する草戸千軒町遺跡出土資料は、長期間に及ぶ中世の生活の様子を具体的にうかがうことができることから、我が国の歴史研究にとって極めて価値が高い。しかし、発掘調査報告に掲載されているものは僅少であることから、引き続き、その他の数十万点に及ぶ膨大な資料の分析・研究を進め、その成果を中世史研究に役立てるとともに、博物館において展示などの学習支援活動で公開・活用する。

内 容： ・ 平成8年度から資料の種別ごとに調査研究報告を刊行している。令和2年度は、椀・杯・皿類の整理を行うとともに、考古ボランティアの活動として石塔類整理を行った。

・ 草戸千軒町遺跡出土遺物整理指導委員会を設置し、資料整理や活用等の方針について協議した。

開催日：令和2年12月25日（金）

委 員：松下 正司（比治山大学名誉教授）、本多 博之（広島大学大学院教授）、鈴木 康之（県立広島大学教授）、佐藤 昭嗣（元岡山商科大学教授）

(2) テーマ研究

研究分野や調査地域にテーマをしぼって調査研究を進めるもので、その成果は次年度以降の展示などで公表する。

ア 広島県の重要文化財

趣 旨： 当館では、平成4年に『広島県の重要文化財』展を開催し、広く広島県内の重要文化財を紹介した。

その後は、当館では重要文化財を一堂に会する展示は開催されていない。

そこで、この展示会では、平成4年以降に国の重要文化財及び広島県重要文化財に指定された文化財を広く展示することにより、広島県内の歴史と文化を理解するための一助とするとともに、優れた文化財を展覧できる機会を提供することを目的とする。

内 容： 平成4年以降に指定された国及び県の重要文化財などを中心に指定文化財が物語るストーリーを明らかにする。

担 当：岡野 将士

(3) 保存処理、保存修理

博物館が取り扱う多様な材質でできた様々な資料を、それぞれの特性に応じた適切な保存方法を考案・研究し、資料の永久保存と活用を図るものである。重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」及び未指定の草戸千軒町遺跡出土資料の保存処理並びに重要文化財「菅茶山関係資料」の保存修理を、国庫補助事業として行った。

ア 重要文化財「広島県草戸千軒町遺跡出土品」

重要文化財に指定された2,930点について、保存と活用を図るために、早急な処理が必要な資料から保存処理を行う。令和2年度は、第Ⅳ期5か年計画の1年目に当たり、木製品・金属製品について、国庫補助金を得て解体・復元・修理を行った。

対 象：木製品4点（毬、呪符、籠）、金属製品1点（鉄器未成品）

処理方法：樹脂含浸処理及び専用支持台製作

担 当：尾崎 光伸、森本 直人

イ 草戸千軒町遺跡出土資料

重要文化財に指定されていない草戸千軒町遺跡出土資料のうち、第10次調査で出土した鉄製品について、国庫補助金を得て保存処理を行った。

対 象：鉄製品150点

処理方法：セスキ炭酸ナトリウム水溶液による脱塩の後、パラロイドNAD-10Vによる樹脂含浸処理

担 当：尾崎 光伸

ウ 重要文化財「菅茶山関係資料」

作成後200年以上経過し全般的に劣化が進んでいるため、保存・活用が困難なものが多く、特に書書類は早急な措置が必要である。そこで、保存・活用の観点から緊急度の高い資料から順次計画的に保存修理を実施する。

令和2年度は、第Ⅱ期5か年計画の1年目で、著述・稿本類16点の保存修理を行った。

対 象：著述・稿本類 計16点

修理方法：本紙の修復、クリーニング・皺伸ばし

担 当：伊藤 大輔

Ⅲ 事業の概要

(4) 研修・研究会等

ア 研修会・研究会等への参加

名称	開催日	主催	会場	参加者
令和2年度博物館学芸員専門講座	12月9日～11日	文部科学省，国立教育政策研究所，社会教育実践研究センター	Z o o mを使用したオンライン研修	久下 実
第68回全国博物館大会	11月25日～26日	公益財団法人日本博物館協会	横浜市開港記念会館	石橋健太郎

3 資料の収集・保管

展示・調査研究などの目的のため、考古・歴史・民俗・美術工芸等に関する資料を、実物資料・複製・模型等の形態で収集・保管している。

(1) 実物資料

ア 実物資料点数

	考古	歴史	民俗	美工	その他	計
昨年度まで	22,967	15,894	3,145	153	39	42,198
令和2年度	0	137	315	0	0	452
合計	22,967	16,031	3,460	153	39	42,650

イ 収集資料等一覧

分野	資料名	点数	収集形態	備考
歴史	菅茶山墨蹟「林日喧時」1幅、菅茶山墨蹟「今年上巳」1幅	2点	寄附	
歴史	福山藩札 壹匁札（享保十五年発行）3枚、福山藩札 壹匁札（宝暦二年発行）2枚、広島藩札 五匁札（明和元年発行）2枚、一円紙幣（昭和21～33年）2枚	9点	寄附	
民俗	絣	314点	寄附	
歴史	小学校検定教室『広島県史談 全』	1点	寄附	
歴史	宇野蘭溪画・菅茶山賛「菅原道真肖像」	1点	寄託	
民俗	箏1面（付属品：桐箱、琴柱、爪、譜面台、枕）	1点	寄附	
歴史	守屋壽コレクション	1,350点	寄附	過去寄託 1,226点 新規 124点

(2) 製作資料

ア 製作資料点数

	考古	歴史	民俗	美工	その他	計
昨年度まで	46,215	100	36	11	20	46,382
令和2年度	0	0	0	0	6	6
合計	46,215	100	36	11	26	46,388

イ 製作資料一覧

分野	資料名	点数	収集形態	備考
その他	古代の女子宮廷衣装一式（復元品） （衣1点、背子1点、纏裙1点、紵帯1点、領巾1点）	5点	寄附	
その他	備後表（中継表）	1点	寄附	

Ⅲ 事業の概要

(3) 映像資料

ア 映像資料本数

	16 ミリ	ビデオ・DVD	レーザーディスク	スライド	その他	計
昨年度まで	34	28	13	9	1	85
令和2年度	0	0	0	0	0	0
合計	34	28	13	9	1	85

(4) 図書資料

当館が収蔵している図書資料は、考古・歴史・民俗・美術工芸等に関する書籍、歴史・文化財関係の雑誌、全国各地の発掘調査報告書、他の博物館・資料館等で開催された展覧会の図録、研究機関発行の機関誌など多岐にわたるが、当館の歴史博物館としての性格上、その多くが研究分野の図書である。

収集方法は、購入・寄贈・寄附に大別される。寄贈図書は当館刊行物との交換で他館から贈られる図書資料であり、寄附図書は寄附行為により当館に寄せられた図書である。当館では図書の貸出しは行っていないが、1階に図書室を設けているので、入館者は配架されている図書を見ることができる。

現在までに収蔵、登録処理の完了した図書資料数は、次のとおりである。

ア 収蔵図書資料数（単位：冊）

	購入	寄贈	寄附	計
昨年度まで	13,325	92,560	31,278	137,163
令和2年度	104	690	0	794
合計	13,429	93,250	31,278	137,957

4 学習支援

学習支援とは、郷土の歴史や文化等について県民が自ら学ぶ機会を提供し、当館職員及び外部講師がその活動を支援するものである。

(1) 講演会等

当館が主催・共催した講演会等は、次のとおりである。

ア 講演会

(計 11 回)

実施日	区分	演題	講演者	参加人数
10月3日(土)	秋の展示開催記念講演会①	頼杏坪と広島藩の編纂事業	頼山陽史跡資料館 学芸員 渡部 史之	31人
10月17日(土)	秋の展示開催記念講演会②	文人の魅力とは？－茶山・春水からたどる－	当館学芸員 伊藤 大輔	30人
10月24日(土)	みよし風土記の丘ミュージアム 秋の特別企画展開催記念講演会	古墳時代の玉類からみた安芸・備後	広島県立歴史民俗資料館 学芸員 岸本 晴菜	39人
10月25日(日)	公開講座 (備陽史探訪の会共催)	福山城天守の謎に迫る	広島大学総合博物館学芸職員 佐藤 大規 福山城研究家 野毛 幸司 福山城研究家 田中 伸治	95人
11月21日(土)	公開講座	広島県の遺跡にみる金・銀・銅	当館主任学芸員 尾崎 光伸	41人
12月12日(土)	公開講座 (芸備友の会共催)	史跡寺町廃寺跡の新たな事実	三次市教育委員会主事 藤川 翔	33人
12月19日(土)	公開講座 (備陽史探訪の会共催)	戦国領主水野氏	備陽史探訪の会会長 田口 義之	74人
1月16日(土)	考古学講座① 早春の展示開催記念講演会①	中世製鉄技術の発展と特産地の形成	島根県埋蔵文化財調査センター 調整監 角田 徳幸	61人
1月30日(土)	考古学講座② 早春の展示開催記念講演会②	草戸千軒にみる漆器の変遷	当館学芸員 下津間 康夫	41人
2月6日(土)	考古学講座③ 早春の展示開催記念講演会③	備後南部地域の中世石塔類	広島県教育事業団埋蔵文化財調査室 元室長 篠原 芳秀	76人
2月27日(土)	考古学講座④ 早春の展示開催記念講演会④	草戸千軒町遺跡の木製品	当館学芸員 森本 直人	51人

イ 博物館大学

(計 5 回)

実施日	演題	講師	参加人数	
4月25日(土)	頼杏坪と広島藩の編纂事業	頼山陽史跡資料館 学芸員 渡部 史之	31人	10月3日に開催
7月11日(土)	歴史資料の保存と活用の現在	文化庁文化財調査官 地主 智彦	中止	
7月25日(土)	ひろしまの仏像－魅力、時代、地域性－	徳島文理大学教授 濱田 宣	中止	
10月24日(土)	古墳時代の玉類からみた安芸・備後	広島県立歴史民俗資料館 学芸員 岸本 晴菜	39人	
11月21日(土)	広島県の遺跡にみる金・銀・銅	当館主任学芸員 尾崎 光伸	41人	

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「博物館大学」としては開催していない。

Ⅲ 事業の概要

ウ 考古学講座

(計4回)

開催日	テーマ	講師	参加人数
1月16日(土)	中世製鉄技術の発展と特産地の形成	島根県埋蔵文化財調査センター調整監 角田 徳幸	61人
1月30日(土)	草戸千軒にみる漆器の変遷	当館学芸員 下津間 康夫	41人
2月6日(土)	備後南部地域の中世石塔類	広島県教育事業団埋蔵文化財調査室 元室長 篠原 芳秀	76人
2月27日(土)	草戸千軒町遺跡の木製品	当館学芸員 森本 直人	51人

(2) 他機関主催講演会等講師

他機関が主催する講演会・講座等の講師を務めた。

(計7回)

講演会名	主催	開催日	会場	演題等	講演者
生き生きライフセミナー 第1回歴史講座	神辺公民館	6月26日(金)	神辺公民館	菅茶山と頼春水について	伊藤 大輔
岩国徴古館 郷土史研究会	岩国徴古館	7月19日(日)	岩国徴古館	吉川興経の生涯	木村 信幸
生き生きライフセミナー 第3回歴史講座	神辺公民館	9月4日(金)	神辺公民館	神辺城の固屋について	木村 信幸
知って・歩いて・再発見! 「広島県史跡恵下山遺跡群」	(公財)広島市文化財団真亀公民館	11月8日(日)	真亀公民館	三つの時代が重なる恵下山・山手遺跡群	尾崎 光伸
知って・歩いて・再発見! 「広島県史跡恵下山遺跡群」	(公財)広島市文化財団真亀公民館	11月29日(日)	真亀公民館	解説 真亀遺跡(住居跡遺跡と古墳)	尾崎 光伸
地域の歴史を学ぶ講演会	大朝地域協議会	12月13日(日)	北広島町図書館	吉川興経の引退と毛利元春の家督相続	木村 信幸
「中国山地の先史遺跡」関連講座	帝釈自治振興センター	2月13日(土)	帝釈自治振興センター	岩陰遺跡と火山灰に埋もれた遺跡	森本 直人

(3) 展示解説

ア 通常の展示解説会

(計4回)

実施日	区分	内容	解説者	参加人数
10月4日(日)	第297回	秋の展示「芸備の文人たち—知の世界に遊ぶ—」	伊藤 大輔	10人
10月18日(日)	第298回	秋の展示「芸備の文人たち—知の世界に遊ぶ—」	伊藤 大輔	20人
1月24日(日)	第299回	早春の展示「中世ものづくり」	森本 直人	10人
2月28日(日)	第300回	早春の展示「中世ものづくり」	森本 直人	10人

Ⅲ 事業の概要

(4) こども博物館教室

子供たちを対象として、体験しながら歴史や地域の伝統産業について学ぶ機会を提供する。

ア 夏休みだよ！こども博物館教室

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

イ お正月だよ！こども博物館

実施日	内容	参加人数
1月2日(土)～1月3日(日)	外遊びのみ実施：コマ・羽根つき・けん玉	249人 (子供120人, 大人129人)

(5) ボランティア育成

より多様な生涯学習の機会を設けるため、博物館業務をボランティア活動の場として提供した。登録人数 47 人。

(業務の重複あり)

ア ボランティアの活動内容等

業務区分	活動内容	活動日時	登録人数
解説	来館者に常設展示の解説を行う	毎週日曜日 10:00～15:00	14人
図書	来館者に歴史文化情報の提供を行う	毎週水曜日 10:00～15:00, 毎月第2・4土曜日	16人
備後紘資料整理	備後紘資料の整理を行う	毎月第4火曜日 10:00～15:00	5人
古文書資料整理	当館所蔵の古文書の整理を行う	毎月第2・4木曜日 10:00～15:00	4人
考古資料整理	当館所蔵の考古資料の整理を行う	毎月第1水曜日・第3土曜日 10:00～15:00	13人
鉄道	当館所蔵の鉄道資料の整理を行う	随時	1人
その他	ワークショップなどの実施・補助等	随時	6人

(6) 学校連携

学校からの要望に応じて、各種授業、講演、職場体験学習・インターンシップの受入れを行った。

ア 小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等の無料団体見学

平成元年の開館から平成31年度（令和元年度）までの状況及び令和2年度の状況は、次のとおりである。

区分	県内		県外		合計	
	学校数	人数	学校数	人数	学校数	人数
昨年度まで	4,034	239,461	255	15,325	4,289	254,786
令和2年度	34	1,500	3	74	37	1,574
総合計	4,068	240,961	258	15,399	4,326	256,360

※ 平成19年度分から幼稚園・保育所の数を含む。

イ ゲストティーチャー

(計4件)

実施日	学校名・学年等	内容	派遣職員
6月24日(水)	福山市立瀬戸小学校6年	総合的な学習の時間	尾崎 光伸
9月16日(水)	広島県立福山北特別支援学校高等部3年	生活単元学習	尾崎 光伸 森本 直人
9月17日(木)	広島県立福山北特別支援学校高等部3年	生活単元学習	尾崎 光伸 森本 直人
9月24日(木)	福山市立瀬戸小学校6年生	総合的な学習の時間	尾崎 光伸

Ⅲ 事業の概要

ウ 職場体験学習・インターンシップ

実施日	学校名	参加人数
9月1日(火)～9月5日(金)	BINGO OPENインターンシップ2020 福山大学2年・3年	4人
10月22日(木)	福山暁の星女子中学校3年生	4人
11月25日(水)	広島県立福山北特別支援学校高等部2年生	7人

エ 教員免許更新講習

実施予定日 8月5日(水)

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止

オ 博物館実習

博物館法施行規則第1条の規定に基づく大学からの受入れの要請により、実施する。

(ア) 博物館実習

期間	受入大学名	参加人数
7月21日(火)～7月26日(日)	岡山大学・大手前大学・安田女子大学・京都女子大学・山口大学	5人
7月28日(火)～8月2日(日)	安田女子大学・岡山大学・立命館大学・広島大学・福山大学	7人

(イ) 博物館見学実習

期日	受入大学名	参加人数
9月4日(金)	くらしき作陽大学	5人
11月21日(土)	広島大学	38人

(7) 出版

ア 『広島県立歴史博物館ニュース』

令和2年度の博物館の活動状況などを紹介するニュース第123号～第126号を作成した。

号数	発行日	内容	執筆者
123	6月17日	夏の展示「学芸員の研究テーマーひろしま歴史アラカルトー」 新型コロナウイルス感染症の感染予防と拡散防止の取組について ほか	石橋健太郎 大上 裕士
124	8月21日	秋の展示「芸備の文人たちー知の世界に遊ぶー」 頼山陽史跡資料館企画展「女たちよ！頼山陽をめぐる女性群像」 令和2年度広島県立歴史博物館友の会役員等名簿 ほか	伊藤 大輔 花本 哲志 大上 裕士
125	11月20日	早春の展示「中世ものづくり」 頼山陽史跡資料館特集展「新春屏風名品展」 日本最大級の古地図コレクション「守屋壽コレクションが令和2年10月1日に当館に寄贈されました！ ほか	森本 直人 花本 哲志 久下 実
126	3月5日	春の展示「山陽自動車建設で見つかった遺跡」 頼山陽史跡資料館特集展「The花鳥画」 博物館実習レポート ほか	尾崎 光伸 花本 哲志 渡世 理彩

イ 調査研究

(ア) 『広島県立歴史博物館資料目録9』「府中高校考古資料」目録

平成26年(2014)に寄贈を受けた、「府中高校考古資料」の資料目録。

A4判, 39ページ(図版12頁)

(イ) 『草戸千軒町遺跡調査研究報告14 草戸千軒町遺跡の出土銭』

草戸千軒町遺跡の出土資料の中で、銭についての研究報告。

A4判, 80ページ

Ⅲ 事業の概要

(ウ) 『広島県立歴史博物館 研究紀要』 第23号 A4判, 68ページ

- ・ 「廉塾」の施設整備について 岡野 将士
- ・ 史料から見た草戸千軒 木村 信幸
- ・ 資料紹介 宇野蘭溪画・菅茶山賛「菅原道真肖像」を巡って 久下 実
- ・ 資料紹介 神岡第4号古墳の須恵器について 森本 直人

(8) 新聞・雑誌への連載

ア ビジネス情報

掲載日	内容	執筆者
4月20日	春の展示「芸備の文人たちー知の世界に遊ぶー」	伊藤 大輔
5月20日	近世文化展示室「菅茶山と平田玉蘊Ⅱ」	久下 実
6月20日	ミニ展示「いけばなの世界ー古今立花集からー」	石橋健太郎
7月20日	夏の展示「学芸員の研究テーマーひろしま歴史アラルトー」	石橋健太郎
8月20日	ミニ展示「土器を見る(2) 草戸千軒の天目茶碗」	森本 直人
9月20日	ミニ展示「斉藤芳克コレクションの和時計」	久下 実
10月20日	近世文化展示室「茶山が歩いた道を行く」	伊藤 大輔
11月20日	ミニ展示「緋ボランティアの成果 緋 KASURI(2)ー植物文様ー」	石橋健太郎
12月20日	近世文化展示室「長寿を寿ぐ」	岡野 将士
1月20日	早春の展示「中世ものづくり」	森本 直人
2月20日	ミニ展示「石田米孝コレクション 東アジアの古瓦」	尾崎 光伸
3月20日	近世文化展示室に「守屋壽コレクション」のコーナーを開設します。	岡野 将士 久下 実

(9) 他機関への指導

名称	開催日	主催	会場	参加者
芦田川水系河川整備アドバイザー会議	6月25日(金)	国土交通省中国地方整備局 福山河川国道事務所	福山労働会館	木村 信幸
芦田川水系河川整備アドバイザー会議	10月13日(火)	国土交通省中国地方整備局 福山河川国道事務所	福山労働会館	木村 信幸
今治市村上海賊ミュージアム協議会	2月24日(水)	今治市教育委員会	今治市村上海賊ミュージアム	木村 信幸

(10) 広島県立歴史博物館友の会

広島県立歴史博物館友の会は、歴史・文化についての会員の教養を豊かにするとともに、当館の業務に協力し、文化財保護と地域文化の向上に寄与することを目的とする。会員数131人(令和3年3月31日現在)。

平成31年度に、会則を改正し、より効率的・効果的な運営体制に改め、次の行事・活動を行った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度の行事は全て中止した。

5 利用状況

(1) 入館者数

ア 常設展

(単位：人・日)

月別	開館 日数	有料入館者数					無料入館者数					入館者 総計	1日平均
		個人（前売含む）		団体		合計	一般	留学生	小・中・高等		合計		
		一般	大学生	一般	大学生				学校行事	個人			
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	18	104	3	44	2	153	90	0	0	63	153	306	17
6	19	157	16	81	1	255	101	0	60	50	211	466	25
7	27	270	10	142	2	424	480	1	27	73	581	1,005	37
8	27	532	33	88	2	655	311	3	44	165	523	1,178	44
9	26	507	42	76	4	629	307	0	242	82	631	1,260	48
10	27	432	8	79	2	521	557	3	677	64	1,301	1,822	67
11	25	564	32	82	63	741	1,056	0	299	188	1,543	2,284	91
12	24	276	22	46	0	344	291	0	27	44	362	706	29
1	26	218	12	43	1	274	545	38	138	85	806	1,080	42
2	20	313	18	67	0	398	354	0	60	104	518	916	46
3	26	471	62	47	7	587	306	1	0	147	454	1,041	40
合計	265	3,844	258	795	84	4,981	4,398	46	1,574	1,065	7,083	12,064	46

イ 企画展・特別展

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度の企画展・特別展は中止及び来年度へ延期

(2) 行事等参加者数

月別	講演会	博物館 大学	考古学 講座	展示 解説会	古文書 学習会	こども 博物館 教室	学校利用 等	その他	合計
4	0			0		0	0	0	0
5	0			0		0	0	0	0
6	0			0		0	60	102	162
7	0			0		0	27	157	184
8	0			0		0	44	0	44
9	0			0		0	242	206	448
10	195			30		0	677	115	1,017
11	41			0		0	299	92	432
12	107			0		0	27	45	179
1	102		(102)	10		249	138	38	537
2	127		(127)	10		0	60	0	197
3	0			0		0	0	0	0
合計	572	0	(229)	50	0	249	1,574	755	3,200

※ 博物館大学、考古学講座の参加者数は、講演会参加者数に含まれる。

※ 令和4年1月13日、行事等参加者数及び利用者数等総括表内の数字に誤りがあったため修正。

Ⅲ 事業の概要

(3) 利用者数等総括表

年度	常設展		企画展		特別展		入館者合計	学習支援	施設利用他	合計
	日数	入館者数	日数	入館者数	日数	入館者数				
元	126	80,118	0	0	31	86,915	167,033	2,078	564	169,675
2	311	77,923	53	19,444	9	5,023	102,390	3,774	740	106,904
3	306	71,087	53	23,595	19	14,290	108,972	4,000	691	113,663
4	303	62,057	56	15,766	0	0	77,823	3,937	517	82,277
5	309	70,845	56	14,366	29	14,215	99,426	3,901	359	103,686
6	302	60,457	57	13,076	44	9,758	83,291	5,300	315	88,906
7	304	62,133	53	15,451	46	29,871	107,455	5,441	1,118	114,014
8	306	49,633	58	10,610	0	0	60,243	2,042	1,508	63,793
9	305	43,290	58	6,954	0	0	50,244	3,579	278	54,101
10	305	45,823	58	8,662	27	93,353	147,838	7,526	417	155,781
11	305	39,704	46	10,782	0	0	50,486	3,152	676	54,314
12	304	33,476	27	2,889	54	13,397	49,762	2,731	168	52,661
13	306	36,423	27	2,796	36	13,805	53,024	3,281	177	56,482
14	307	35,184	34	4,301	29	4,444	43,929	2,511	59	46,499
15	308	44,109	63	6,635	0	0	50,744	6,407	521	57,672
16	312	37,188	55	7,564	0	0	44,752	6,082	707	51,541
17	304	33,747	78	15,409	0	0	49,156	5,650	2,514	57,320
18	305	43,505	60	7,239	34	38,329	89,073	7,538	1,168	97,779
19	308	35,445	85	6,198	0	0	41,643	14,229	4,585	60,457
20	314	69,397	73	10,824	35	42,946	123,167	19,331	5,336	147,834
21	308	32,062	80	11,034	0	0	43,096	15,934	2,506	61,536
22	302	31,879	80	9,098	0	0	40,977	16,459	4,562	61,988
23	315	37,443	47	2,744	30	23,690	63,877	24,337	4,026	92,240
24	309	32,798	99	7,549	0	0	40,347	25,155	2,395	67,897
25	314	40,663	49	3,640	47	12,622	56,925	28,125	1,347	86,397
26	315	37,813	42	7,544	45	23,930	69,287	29,163	1,774	100,224
27	309	31,674	81	14,738	0	0	46,412	21,337	3,086	70,835
28	307	42,445	86	17,750	0	0	60,195	29,547	2,372	92,114
29	306	47,058	52	11,485	57	14,412	72,955	29,498	2,714	105,167
30	302	35,992	96	16,024	0	0	52,016	26,764	1,809	80,589
31	283	33,727	104	23,226	0	0	56,953	23,530	1,030	81,513
令2	263	12,064	0	0	0	0	12,064	2,797	403	15,264
合計	9,583	1,447,162	1,866	327,393	572	441,000	2,215,555	385,136	50,442	2,651,123

※ 令和4年1月13日、行事等参加者数及び利用者数等総括表内の数字に誤りがあったため修正。

(4) 資料の利用状況

ア 収蔵・保管資料の貸出

No.	貸出先	利用目的	資料名	貸出期間
1	福山市	しんいち歴史民俗博物館常設展示及び調査研究	石器（宮脇遺跡出土）（府中高校考古資料）ほか（全694点）	4月1日～3月31日
2	大学共同利用機関法人 人間文化研究機構 国立歴史博物館	常設展示室での展示など	土師質土器杯Aなど 全10点（草戸千軒町遺跡出土）	4月1日～3月31日
3	広島県立歴史民俗資料館	令和2年度秋の特別企画展「魅惑の古代アクセサリー」で展示	荒神古墳 玉類（碧玉製勾玉・瑪瑙製勾玉・水晶製切子玉）一式（広島県重要文化財） 石鎚山第1号古墳 玉類（翡翠製勾玉・琥珀製勾玉・碧玉製管玉）一式，斜縁神獸鏡 1点（広島県重要文化財） 大明地第1号古墳 石釧 1点 大久保古墳 子持勾玉 1点 二塚古墳 五鈴釧（府中高校考古資料）1点	9月24日～11月27日

Ⅲ 事業の概要

			山の神古墳 ガラス製小玉 13点, 金銅製空玉 1点, 方形飾金具 1点, 三葉飾金具 1点, 環状金具 5点, 杏葉 7点, 鏡板・飾金具 1点, 雲珠 1点 (府中高校考古資料) 見能浜遺跡 滑石製模造品 (府中高校考古資料) 13点 曲玉問答 (重要文化財菅茶山関係資料) 1点	
4	福山市鞆の浦歴史民俗資料館	特別展「鞆幕府 将軍足利義昭～瀬戸内・海城・水軍～(仮称)」で展示	足利義昭御内書(九月九日付け 北畠中将宛て) 1点 (守屋壽コレクション・当館寄託)	9月24日～12月1日
5	第18回雪舟サミット実行委員会	令和2年11月21日(土)に開催する「雪舟サミット」の「室町ファッションショー」において, 衣装として使用	壺装束B(オレンジ)(平成25年度 海田高校製作) 1点 壺装束C(青)(平成30年度 海田高校製作) 1点 小袖A(土・白)(平成24年度 吉田高校製作) 1点 小袖B(土・茶)(平成24年度 海田高校製作) 1点 筒袖・括袴A(焦茶・土)(平成24年度 世羅高校製作) 1点 直垂(令和元年度 海田高校製作) 1点	11月18日～1月15日
6	公益財団法人広島市文化財団(広島城)	企画展「江戸時代の旅事情」における展示に使用	「菅波信道一代記」前編巻5(画像部分使用「未女東遊の図」) 1点 「菅波信道一代記」前編巻18(画像部分使用「信州下向の旅人の図」) 1点 (2点とも広島県重要文化財, 個人蔵, 当館寄託)	12月9日～2月24日
7	広島県立歴史民俗資料館	三次市立布野中学校2年生昔の道具体験において使用	火打ち石セット(火打ち鎌, 火打ち石, 火口缶) 10組	令和3年2月2日～2月5日
8	長崎歴史文化博物館	令和3年度開催予定の「長崎開港450年記念 二つの長崎開港展」(仮)で展示	万国総図・世界人物図(正保二年版) 2点 レザノフ関連資料貼交屏風(レザノフ屏風) 1点 瓊浦筆記 1点 (4点とも守屋壽コレクション)	令和3年3月上旬～6月下旬
9	広島県立歴史民俗資料館	常設展「ひろしまの原始・古代」での展示	馬取遺跡出土 縄文土器(深鉢) 2点 寺町廃寺出土 軒丸瓦 3点, 鷗尾 1点(府中高校考古資料) 千間塚古墳出土 鳥形瓶(レプリカ) 1点, 環状提瓶(レプリカ) 1点 三角縁神獣鏡(再現品) 1点	令和3年4月1日～令和4年3月31日
10	三原市教育委員会	三原市歴史民俗資料館2階展示室Aで常設展示及び収蔵庫で保管し, 三原市の通史を紹介することに活用	石器(搔器)(宿禰島遺跡出土)他 51点	令和3年4月1日～令和4年3月31日

イ 収蔵・保管資料の閲覧

No.	閲覧者	資料名	許可日
1	三次市教育委員会文化と学びの課	寺町廃寺出土軒丸瓦・鷗尾(府中高校考古資料) 4点	6月3日
2	長崎歴史文化博物館	万国総図・世界人物図(正保二年版) 2点 レザノフ屏風 瓊浦筆記 3点 (6点とも守屋壽コレクション・当館寄託)	6月8日
3	個人	木札 アルバムと新聞の切り抜き アルバム 福山市史第十巻福山城編	8月7日
4	三次市教育委員会文化と学びの課	寺町廃寺採取資料: 仏像 寺町廃寺採取資料: 道標形土製品(府中高校考古資料)	9月2日
5	個人	豊元國氏資料: 写真 3点, はがき 3点, 生原稿 3点	9月12日
6	個人	豊元國文庫 22点	10月2日

Ⅲ 事業の概要

7	個人	風俗御問状答	11月5日
8	個人	風俗御問状答	11月10日
9	個人	二塚古墳出土資料(杏葉) (府中高校考古資料)	11月14日
10	三次市教育委員会文化と学びの課	寺町廃寺採取資料(府中高校考古資料): 鷗尾 1点, 須恵器片 7点, 土師器片 3点, 平瓦 1点	11月19日
11	福山市文化振興課	啓蒙社及啓蒙所設立の由来(福山学生会雑誌 第58号)	1月8日
12	島根県古代文化センター	日本扶桑國之図 1点 南膽部洲大日本国正当図 1点 (2点とも守屋壽コレクション)	2月5日

ウ 写真原版・デジタルデータの使用

No.	申請者	利用目的	利用区分	資料名	許可日
1	有限会社三猿舎	講談社発行『日本の歴史』第8巻において、室町時代の社会や庶民の生活を紹介する口絵企画ページに掲載	写真原版 (デジタルデータ)	遣明船模型 青磁盤(中国・元) 草戸千軒展示室 実物大復原模型 草戸千軒町並模型(60分の1) 草戸千軒町遺跡出土品(土鍋・土釜・鉄鍋と取手)	4月8日
2	公益財団法人 馬事文化財団	2020年度馬の博物館テーマ展「生類憐みの日本史～馬から犬まで～」にA1又はA2サイズでパネル展示 (開催期間: 令和2年2月22日〔土〕～6月14日〔日〕に延長)	写真原版 (デジタルデータ)	草戸千軒町遺跡(第36次)出土の犬骨	4月10日
3	個人	窪田次郎の生家に「郷土の誇り・窪田次郎の展示室」を設け、A1～A3サイズでパネルを作成し、展示 (開催期間: 令和2年7月開始予定)	写真原版 (デジタルデータ)	図録「春の企画展 医師・窪田次郎の自由民権運動」掲載の「窪田次郎肖像画」他 計19点	4月21日
4	個人	備陽史探訪の会会報「備陽史探訪」(5月1日発行予定)に掲載する原稿に使用	その他(スキャナーによる画像読み取り)	重要文化財「菅茶山関係資料」 「風俗御問状答書」全5巻のうち「備後国福山領風俗問状答」中の挿図 「沼隈郡はねおどり図」(はねおどり) 「新様おどり図」(二上りおどり) 「神村近辺花踊図」(ひんようおどり)	4月21日
5	福山城博物館友の会	(仮)築城400周年記念事業「資料集福山城」に掲載するため、当該絵図の写真を撮影	写真撮影	「備後国福山御城下絵図(天明二(年)壬寅年二月)」 (重要文化財「菅茶山関係資料」)	4月23日
6	福山市	福山市の広報テレビ番組「ピース!ピース!ふくやま」内で使用 放送予定日: 5月31日	写真原版 (デジタルデータ)	菅茶山肖像画(岡本成〔花亭〕天保三年賛) (重要文化財「菅茶山関係資料」)	4月25日
7	株式会社メディア・バスターズ	NHKテレビ番組「ネーミングバラエティ日本人のおなまえっ!」で撮影した映像を再利用 (本放送予定日: 令和2年5月7日※同日同時刻に国際放送あり再放送予定日: 令和2年5月9日, オンデマンド配信予定: 本放送翌日から2週間)	その他(テレビ撮影映像の再利用)	草戸千軒展示室	5月1日

Ⅲ 事業の概要

8	広島県立歴史民俗資料館	令和2年度春の展示会「ひろしま遺跡再発見！」を館HP上で紹介	写真原版 (デジタルデータ提供希望)	馬取遺跡出土遺物 縄文土器 (深鉢形土器) 洗谷貝塚出土遺物 縄文土器 (蓋形土器) 二塚古墳出土遺物 杏葉 伝吉田寺跡出土遺物 軒丸瓦	5月4日
9	株式会社クリエイティブネクサス	NHK BSプレミアム テレビ番組「英雄たちの選択」幕末総集編の放送のため、同番組で撮影した映像を再利用 (本放送予定日が令和2年5月20日のほか、再放送・再々放送・オンデマンド(インターネット放送)を含め、1年間放送を予定)	その他(テレビ撮影映像の再利用)	江木鱒水手記	5月16日
10	個人	平成29・30年に中国新聞朝刊で連載した「残り火のありか 維新150年」(全35回)を、加筆・再構成のうえ書籍とするため、新聞使用データを再利用 (書籍名:『維新の残り火—近代の原風景—』,発行所:弦書房,刊行時期:令和2年6月中旬)	その他(新聞連載使用データの再利用)	明治初期の備後の自由民権運動家たち 東アジア図 ラ・ペルーズ作 (守屋壽コレクション・当館寄託) 和船図 ブロンデラ作(守屋壽コレクション・当館寄託) 露西亜船建造図巻のうちのヘダ号進水式の図(守屋壽コレクション・当館寄託)	5月24日
11	公益財団法人 馬事文化財団	2020年度馬の博物館テーマ展「生類憐みの日本史～馬から犬まで～」にA1又はA2サイズでパネル展示 (開催期間:令和2年2月22日〔土〕～8月30日〔日〕に再延長)	写真原版 (デジタルデータ)	草戸千軒町遺跡(第36次)出土の犬骨	5月24日
12	坂出市史編さん所	『坂出市史』原始・古代篇・中世篇,近世篇上,近世篇下の3冊に掲載 (各篇1,500部印刷,刊行時期:令和2年9月予定)	写真原版 (デジタルデータ)	日本扶桑國之図(守屋壽コレクション・当館寄託)	6月13日
13	読売新聞大阪本社 福山支局	読売新聞備後版の「備後のウンチク」に,神辺本陣をテーマとした記事を執筆するため (新聞記事への掲載に加え,「読売新聞オンライン」にも掲載)	写真原版 (デジタルデータ)	筑苧若殿様御入の図(『菅波信道一代記』前編卷之五)(当館寄託)	6月26日
14	株式会社清水書院	株式会社清水書院が編集・発行の「明日話したくなる お金の歴史」に掲載するとともに,同名の電子書籍にも掲載 (書籍 発行予定:令和2年8月19日,予定部数:2,000部,予価:1,800円,ページ数:120ページ 電子書籍 発行予定:令和2年8月19日,予定部数:ダウンロード数に準ずる,予価:1,400円,ページ数:120ページ)	写真原版 (デジタルデータ)	重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品 銭塊	6月30日
15	福山市鞆の浦歴史民俗資料館	令和2年度特別展「鞆幕府 将軍足利義昭～瀬戸内・海城・水軍～」の図録等印刷物に掲載 (発行予定日:令和2年10月8日,予定部数:2,000部,予定価格:1,000円)	写真原版 (デジタルデータ)	足利義昭御内書(九月九日付け北畠中将宛て)(守屋壽コレクション・当館寄託)	6月30日

Ⅲ 事業の概要

16	個人	「宍道湖嫁島物語」に掲載 (発行所：未定，発行予定：令和 3年6月1日，予定部数：500部， 予価：1,500円)	写真原版 (デジタル データ)	「碧雲湖吟」(「黄葉夕陽村舎 詩」巻二〔部分〕)	7月4日
17	合同会社浩然社	合同会社浩然社が編集し，株式会 社西東社が発行する『ビジュアル 版 経済・戦争・宗教から見る教 養の日本史』に，同社発行の『超 ビジュアル！日本の歴史大辞典』 から転載 (発行予定：令和2年10月15日， 予定部数：8,000部，予価(税抜) ：1,500円，ページ数等：A5判，320 ページ)	その他(転 載)	遣明船模型	7月4日
18	学校法人英数学館 並木学院福山高等学 校	令和2年度前期史跡巡り b (博物 館) のオンライン授業に使用	写真撮影・ その他(動 画撮影・利 用)	動画 草戸千軒町遺跡(5分番組) 瀬戸内の港町(5分番組) 弁才船(5分番組) 草戸千軒展示室 室内動画 広島県立歴史博物館通史展示 室『瀬戸内の歴史をたどる』紹 介動画 静止画 安山岩と黒曜石の原産地と出 土遺跡 説明パネル 丸木舟 説明パネル 木簡にみる瀬戸内の貢納物 説明パネル 貨客両用船 説明パネル 遣明船 説明パネル 『兵庫北関入船納帳』にみる瀬 戸内海の商品流通 模型 弁才船 説明パネル 明・朝鮮・琉球との交渉 模型 草戸千軒町遺跡の位置と，中世 の福山湾 説明図 遺構の変遷 説明パネル 資料 ミュージアムのまなびサポー ト みる・しる・みつげる・た んけんノート(通史展示室) はくぶつかんたんけんノート ー草戸千軒のくらしにふれて みようー 博物館探検ノート ー草戸千軒から中世民衆の生 活そして世界が見えるー	7月16日
19	個人	朝鮮通信使馬上才研究のため	写真原版 (デジタル データ使 用)	朝鮮人曲馬図(守屋壽コレクシ ョン・当館寄託)	7月18日
20	株式会社小学館クリ エイティブ	成美堂出版が発行し，小学館クリ エイティブが編集する『一冊でわ かるイラストでわかる図解日本 史』改訂版に掲載 (発行予定：令和2年8月上旬， 予定部数：10,000部，予価(税抜) ：	その他(再 掲載)	草戸千軒展示室	7月18日

Ⅲ 事業の概要

		1,500円, ページ数等: A4判, 160ページ)			
21	株式会社集英社	平成28年に株式会社集英社が刊行した「学習まんが 日本の歴史7巻」から、「学習まんが 日本の歴史(ポータブル版)7巻」(仮)に転載 (発売予定: 令和3年6~7月, 予価(税抜): 750円, このほか, 増刷, 電子書籍化の可能性あり)	その他(前回利用データの転載)	重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品 羽子板・独楽, 下駄, 包丁, 人形, 人形, 漆皿, 青白磁 梅瓶, 調理具(土鍋・かまど・すり鉢・すりこぎ・土釜・風呂・おろし皿) 草戸千軒展示室全景 草戸千軒町並模型(60分の1) 牛の鼻輪(複製) 馬櫛(複製) 蓋(まな板に転用) 草戸千軒町遺跡全景(空撮, 井出三千男氏撮影)	7月28日
22	株式会社NHKエデュケーショナル	株式会社NHKエデュケーショナルが制作し, 株式会社学研プラスが発行する『学研まんが NEW 日本の歴史』付属DVDに, NHKの番組で制作した「草戸千軒展示室での昔の買い物再現映像」及び「中国銭」を再利用 (発売予定: 令和3年2月, 予定部数: 20,000部, 予価(税抜): 1,200円, このほか, 全国の学校や自治体の公共図書館での貸出を予定)	その他(テレビ映像の再利用)	草戸千軒展示室での昔の買い物再現映像(計25秒程度) 銭塊(部分)(重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品)(計15秒程度) 銭塊(部分, 複製)(原資料: 重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品)(計15秒程度)	7月29日
23	個人	著書『浦上玉堂-白雲も我が閑適を羨まなか』に掲載 (発売予定: 令和2年8月, 初版予定部数: 1,800部, 予価(税抜): 3,500円, 体裁: 四六判, 縦組, 約320ページ)	その他(広島県立歴史博物館展示図録第14冊「菅茶山とその世界-黄葉夕陽文庫を中心に-」から転載)	「秋江独釣図 浦上玉堂画」(重要文化財菅茶山関係資料「菅家諸家書画帳」)	7月29日
24	株式会社トスプランニング	NHKBSプレミアム テレビ番組「こわでん〜怖い伝説〜」の放送で使用 (本放送予定日の令和2年9月11日のほか, オンデマンド(インターネット放送)で1年間放送を予定)	テレビ撮影(デジタルデータ提供)	姫谷焼 色絵紅葉文小皿 姫谷焼 色絵葡萄文中皿 姫谷焼 色絵牡丹文中皿 (3点とも光藤コレクション・当館寄託)	8月2日
25	株式会社オクタゴン	フジテレビ テレビ番組「世界の何だコレ!?ミステリー」で画像を使用 (本放送予定日: 令和2年8月19日(水)19:00~21:00)	その他(デジタルデータ使用)	足利義昭御内書(九月九日付け北畠中将宛て)(守屋壽コレクション・当館寄託)	8月11日
26	個人	近世後期漢詩研究のため(〔郷土史「わが住む里」第70号 藤沢市総合市民図書館発行)に掲載)	その他(複写)	菅茶山肖像画(岡本成〔花亭〕天保三年賛)(重要文化財菅茶山関係資料)	8月19日
27	公益財団法人ひろしま文化振興財団	ひろしまアートラウンジ事業「初代藩主 水野勝成とびんごい草」広報資料(ポスター・チラシ)に掲載 (開催日: 令和2年10月11日(日))	写真原版(デジタルデータ)	殖蘭図鑑「蘭植え場面」, 「泥染め場面」, 「機織り場面」画像(個人蔵)	8月19日

Ⅲ 事業の概要

28	広島県立歴史民俗資料館	令和2年度秋の特別企画展「魅惑の古代アクセサリー」のポスター・チラシ・図録・展示パネルに掲載 (展示会開会日：令和2年10月2日(金))	その他(自館撮影画像の再利用)	荒神古墳 玉類(碧玉製勾玉・瑪瑙製勾玉・水晶製切子玉)一式 石鎚山第1号古墳 玉類(翡翠製勾玉・琥珀製勾玉・碧玉製管玉)一式、斜縁神獸鏡 (以上、2遺跡は広島県重要文化財) 大明地第1号古墳 石釧 大久保古墳 子持勾玉 二塚古墳 五鈴釧 山の神古墳 馬具 一式、玉類一式 見能浜遺跡 滑石製模造品一式 曲玉問答 一式(重要文化財菅茶山関係資料)	8月27日
29	個人	『広島民俗』第94号「平田玉蘊が描く歳時記の絵解き」に掲載 (発行予定：令和2年9月下旬、予定部数：350部、予価(税抜)：700円)	その他(当館HP掲載画像を複写)	平田玉蘊画「月次風俗図屏風」	8月29日
30	株式会社第一学習社	令和2年2月12日付けで、高等学校用国語教科書『言語文化』及び『精選言語文化』の書籍版・デジタル教科書に『土佐日記』の参考資料として掲載許可した画像を、高等学校用国語副教材『カラー版新国語便覧』の書籍版・PDF版に、『土佐日記』の参考資料として再利用 (発行予定：令和3年4月1日、予価(税抜)：書籍版・PDF版とも880円、ページ数等：B5判・520ページ)	その他(画像の再利用)	貨客両用船模型	9月18日
31	株式会社中央公論新社	中公ムック「歴史と人物」シリーズの『戦国争乱(仮題)』に掲載 (発行予定：令和2年11月6日、予価(税抜)：1,000円、印刷部数：20,000部、ページ数等：A4変型・112ページ〔付録〕)	写真原版(デジタルデータ提供)	草戸千軒町遺跡全景写真	9月19日
32	株式会社朝倉書店	『郷土史大系』の『生産・流通(下)』に掲載 (発行予定：令和2年10月、予価(税抜)：16,500円、印刷部数：700部、ページ数等：B5判・450ページ)	写真原版(デジタルデータ提供)	草戸千軒町遺跡実物大復原 重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品 銭塊	9月25日
33	株式会社山川出版社	文部科学省検定済教科書『中学社会』準拠発行物(教科用図書等)に使用 (平成30年12月18日付けで許可した、文部科学省検定用の中学教科書から転載)	その他(画像の転載)	草戸千軒町遺跡復元模型 草戸千軒町遺跡出土遺物 中国陶磁器	10月6日
34	株式会社ワード	福井県ふるさと文学館で開催する「石川九楊の世界一書という文学への旅」(会期：令和2年10月23日～令和3年1月23日)において、観覧者に有料配布する図書「九楊読本一石川九楊の世界」に掲載 (発行予定：令和2年10月23日、	写真原版(デジタルデータ提供)	ラングレン作「東アジア図」画像(守屋壽コレクション)	10月7日

Ⅲ 事業の概要

		予定部数：1,000部程度、予価（税抜）；500円、ページ数等：A5判・52ページ）			
35	有限会社読書工房	有限会社読書工房が企画編集制作し、公益財団法人全国学校図書館協議会が発行する「としょかん通信」2020年11月号に掲載 （発行予定：令和2年11月1日、予定部数：計2,000部、予価（税抜）：900円、ページ数等：B2判・単ページ）	写真原版 （デジタルデータ提供）	「日本扶桑國之図」（守屋壽コレクション）	10月7日
36	株式会社トスプランニング	NHKBSプレミアム テレビ番組「こわでん〜怖い伝説〜」の再放送で使用 （再放送予定日：令和2年10月31日〔土〕）（本放送日の令和2年9月11日及びオンデマンド（インターネット放送）で1年間放送の予定は、令和2年8月2日付けで許可済）	その他（テレビ番組の再放送）	姫谷焼 色絵紅葉文小皿（光藤コレクション・当館寄託）	10月8日
37	個人	論考「豊元國 とこしえの地歴部」に掲載	写真原版 （デジタルデータ利用）	府中高等学校博物館の出土品保存陳列状況 府中高校地歴部の活動風景画像 府中高校地歴部の発掘調査風景画像 恩師 鳥居龍蔵博士送別会画像	10月8日
38	公益財団法人広島市文化財団（広島城）	企画展「江戸時代の旅事情」における展示及び広報用印刷物への掲載に使用 （会期：令和2年12月19日～令和3年2月14日）	写真原版 （デジタルデータ利用）	「菅波信道一代記」前編巻5 末女東遊の図 「菅波信道一代記」前編巻18 信州下向の旅人の図 （2点とも個人蔵・当館寄託）	10月8日
39	島根県教育庁文化財課	世界遺産講座資料及び講座記録集に掲載（紙媒体のみ） ※講演会は、10月27日予定で講師によるスタジオ収録を行い、12月1日予定で島根県公式HP・YouTube及び中国新聞公式HPにおいて、WEB配信を開始 ただし、このWEB中には、画像として利用資料は出てこない。 ※世界遺産講座資料は、事前申込者に対して10月23日から配布	その他（図録スキャン）	銀地狛犬（全身・背面）（厳島神社蔵）	10月16日
40	福山市	福山市の広報テレビ番組「ピース！ピース！ふくやま」公式ホームページ内で動画を配信するため （令和2年5月31日放送「#9文学のまち福山」を配信）	その他（動画配信）	菅茶山肖像画（岡本成〔花亭〕天保三年賛）（重要文化財菅茶山関係資料）	10月16日
41	福山市	福山市の広報テレビ番組「ピース！ピース！ふくやま」内で使用 放送予定日：10月25日（放送後、番組公式ホームページ内でも番組を配信）	写真原版 （デジタルデータ提供）	菅茶山肖像画（岡本成〔花亭〕天保三年賛）（重要文化財菅茶山関係資料） 星野文良 廉塾図（重要文化財菅茶山関係資料）	10月16日
42	株式会社中央公論新社	中公ムック「歴史と人物」シリーズの『戦国争乱（仮題）』に掲載 （発行予定：令和2年11月6日、予価（税抜）：1,000円、印刷部数：20,000部、ページ数等：A4変型・	写真原版 （デジタルデータ提供）	大坂冬の陣図（守屋壽コレクション）	10月17日

Ⅲ 事業の概要

		112 ページ [付録])			
43	個人	論考「豊元國 とこしえの地歴部 (仮題)」に掲載	写真 原 版 (デジタル デ ー タ 利 用)	豊元國氏と地歴部員 昭和 39 (1964) 年秋 学校博物館にて 画像	10月17日
44	広島県	広島の江戸時代の歴史・文化情報 を県民等に広く知ってもらうた め、「広島の歴史・文化配信 WEB サ イト (仮称)」(令和3年1月予定) を開設し、その中で掲載・利用	写真 原 版 (デジタル デ ー タ 利 用)	菅茶山肖像画 (部分) (重要文 化財菅茶山関係資料)	10月17日
45	株式会社ワン・パブリ ッシング	『歴史群像』164 号の書籍版及び電 子書籍版に掲載 (発行予定: 令和2年11月6日, 予価 (税込): 1,060 円, 印刷部数: 20,000 部, ページ数等: B5判・ 184 ページ)	写 真 原 版 (デジタル デ ー タ 提 供)	足利義昭所用の胴肩衣 (常國寺 蔵)	10月17日
46	有式会社オフィス・イ ディオム	株式会社学研プラスが発行する 『学研まんが DVD 付け NEW 日本 の歴史』第9巻の書籍版及び電子書 籍版に、同じく学研プラスが発行 した『学研まんが NEW 日本 の歴史』(平成24年11月発行) 掲載画像 を転載 (発行予定: 令和3年2月, 予定 部数: ~18,000 部, 予価 (税抜): 980 円, 体裁: A5変形判, 152 ペ ージ, オール4色)	その他 (転 載)	羽子板, こま, 毬杖, 毬 (重要 文化財広島県草戸千軒町遺跡 出土品)	10月17日
47	株式会社創元社	「国絵図読解事典」に掲載 (発行予定: 令和3年2月末日, 予定部数: 1,200 部, 予価 (税抜): 8,500 円, ページ数等: B5判・320 ページ程度)	写 真 原 版 (デジタル デ ー タ 希 望)	「松浦静山旧蔵日本図」 (守屋壽コレクション)	10月22日
48	西南学院大学博物館	2020 年度特別展『地図に描く一伝 えられた「日本」ー』の展示パネ ルに挿図として利用 (会期: 令和2年12月23日 (木) ~令和3年2月27日 (土))	写 真 原 版 (デジタル デ ー タ 提 供)	「日本扶桑國之図」(守屋壽コ レクション)	10月25日
49	NHK編成局	「琉球王国の秘密〜ドラマ“テン ペスト”の世界」(初回放送: 平成 23年7月18日)を次の日時で再放 送 (令和2年10月26日午前10:25 ~11:14 [NHK BSプレミアム], 令和2年10月29日午後7:30~ 8:19 [NHK 総合テレビ/沖縄 県域]) (オンデマンド [インター ネット放送] の予定なし)	その他 (テ レビ番組の 再放送)	琉球王宮舞楽図 (重要文化財菅 茶山関係資料)	10月25日
50	個人	株式会社現代書館から発行する 『シリーズ藩物語 広島藩』に掲載 (発行予定: 令和2年12月頃, 予 価 (税抜): 1,600 円, ページ数: 208 ページ程度)	写 真 原 版 (デジタル デ ー タ 希 望)	製塩釜屋模型 菅茶山肖像画 (岡本花亭賛) 備後国絵図 (以上, 2点重要文化財菅茶山 関係資料) ラングレン「東アジア図」 牡蠣畜養之図「日本山海名産図 会」 御手洗「三条実美公履歴」 厳島図屏風 (南蛮人行列部分) 安芸国絵図 (以上, 5点守屋壽コレクショ	10月28日

Ⅲ 事業の概要

				ン) 浅野侯別邸泉邸図」(個人蔵, 当館寄託) 平田玉蘊画「月次風俗図屏風」 4月(花祭り)	
51	湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)	湯本豪一記念日本妖怪博物館(三次もののけミュージアム)主催のシンポジウム「怪異・妖怪研究と日文研」において、パワーポイントへ掲載 (開催日:令和2年11月15日〔日〕)	写真原版 (デジタルデータ提供)	「備後国名勝巡覧大絵図」(部分)(守屋壽コレクション)	11月12日
52	福山城博物館	『ウィンク備後・福山』12月号の「備後のキーパーソンと考える福山城主の仕事術」に掲載 (令和2年11月25日発行,税込:500円)	写真原版 (デジタルデータ提供)	殖蘭図鑑「泥染め場面」(個人蔵)	11月17日
53	学校法人英数学館 並木学院福山高等学校	令和2年度後期史跡巡りb(博物館)のオンライン授業に、令和2年7月16日付けで許可のDVD(動画)を再利用	その他(DVD〔動画〕の再利用)	動画 草戸千軒町遺跡(5分番組) 瀬戸内の港町(5分番組) 弁才船(5分番組) 草戸千軒展示室 室内動画 広島県立歴史博物館通史展示室『瀬戸内の歴史をたどる』紹介動画 静止画 安山岩と黒曜石の原産地と出土遺跡 説明パネル 丸木舟 説明パネル 木簡にみる瀬戸内の貢納物 説明パネル 貨客両用船 説明パネル 遣明船 説明パネル 『兵庫北関入船納帳』にみる瀬戸内海の商品流通 模型 弁才船 説明パネル 明・朝鮮・琉球との交渉 模型 草戸千軒町遺跡の位置と、中世の福山湾 説明図 遺構の変遷 説明パネル 資料 ミュージアムのまなびサポート みる・しる・みつける・たんけんノート(通史展示室) はくぶつかんたんけんノート ー草戸千軒のくらしにふれてみようー 博物館探検ノート ー草戸千軒から中世民衆の生活そして世界が見えるー	11月21日
54	個人	調査・研究に使用	写真原版 (デジタルデータ提供)	秋田風俗上 正月上元前夕爆竹図 秋田風俗下 毎七夕前宵観燈図巻 薜山石記 22)署名(井沢恬[蘭軒],石田道[悟堂],狩野望[掖斎])	11月21日

Ⅲ 事業の概要

				薮山石記 27) 署名 (混外) (4点とも重要文化財菅茶山 関係資料)	
55	個人	咸宜園教育研究センター開催の公開講座で講演するため (テーマ:江戸時代の私塾と教育者, 演題:菅茶山と廉塾, 日時:12月3日(木)午後7時~8時30分)	① その他(複写) ② その他(デジタルデータ再利用) ③ 写真原版(デジタルデータ提供)	①菅茶山肖像画(岡本成[花亭]天保三年賛)画像 ②浩気説画像 ③廉塾記画像 (3点とも重要文化財菅茶山関係資料)	12月2日
56	個人	明王院所蔵の重要文化財木造十一面観音立像の等身大写真作成に使用	写真原版(デジタルデータ希望)	重要文化財木造十一面観音立像(明王院蔵, 写真撮影:井手三千男氏)	12月4日
57	株式会社 NHK エデュケーショナル	株式会社さなる傘下の予備校・塾にて使用する小学生用学習教材として, NHK で作成・公開中の「NHKforSchool 10min. ボックス室町幕府と民衆の成長」及び「NHKforSchool クリップ日宋貿易」を再利用 (佐鳴予備校各校で使用するPC150台(サーバ経由)と, 株式会社さなる傘下の塾で使用する記録媒体 See-be 20台に導入するほか, オンラインでも使用する。教材の使用は, 株式会社さなる内に限り, コピー防止の措置をとる)	その他(テレビ映像の再利用)	銭塊(部分)(重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品), 銭塊(部分, 複製)(原資料:重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品) 草戸千軒展示室 中国産陶磁器(碗・皿)	12月10日
58	長崎歴史文化博物館	令和3年度に開催予定の長崎開港450年記念「二つの長崎開港展(仮)」での展示図録, チラシ, ポスターなど同展の広報活動で使用 (図録発行予定:令和3年4月20日, 予価(税込):2,200円, 印刷部数:800部, ポスター・チラシ印刷予定:令和3年2月上旬, ポスター(B2, B3)1,500枚, チラシ70,000枚)	写真原版(デジタルデータ提供)	万国総図・世界人物図(正保二年版) レザノフ関連資料貼交屏風(レザノフ屏風) 瓊浦筆記 (3点とも守屋壽コレクション)	12月11日
59	個人	秋田市立千秋美術館所蔵の狩野秀水筆『無得清音閣送別戯画』に関する調査・研究	写真原版(デジタルデータ提供)	伊澤蘭軒書状([文化七年]九月廿七日) 伊澤辞安書状断簡(十月廿五日) 石田梧堂書状(八月廿八日) 宥口書状断簡(七月廿八日) (4点とも重要文化財菅茶山関係資料)	12月18日
60	広島県	広島の江戸時代の歴史・文化情報を県民等に広く知ってもらうため, 「広島の歴史・文化配信WEBサイト(仮称)」(令和3年1月予定)を開設し, その中で掲載・利用	その他(HPから複写)	平田玉蘊画「月次風俗図屏風」から4月(花祭り)	12月18日
61	個人	中国新聞に掲載 (掲載予定日:令和3年1月3日) (新聞記事への掲載に加え, 中国新聞ホームページにも掲載)	写真原版(デジタルデータ希望)	菅茶山肖像画(岡本成[花亭]天保三年賛)(重要文化財菅茶山関係資料)	12月18日

Ⅲ 事業の概要

62	個人	鈴木康之「草戸千軒町遺跡におけるピロースクタイプ白磁碗の出土状況」(『国立歴史民俗博物館研究報告』第226号所収)に実測図(申請者実測)を掲載	その他(図書への実測図の掲載)	草戸千軒町遺跡出土白磁碗 実測図 計14点	1月2日
63	個人	大学で廉塾についての研究報告に使用	写真撮影	[菅茶山書付] 村塾取立てにつき [書付] 村塾取り立てにつき 廉塾記 (3点とも重要文化財菅茶山関係資料)	1月14日
64	個人	『石川県考古学会会誌』32号への投稿論文に掲載 (発行予定日:令和3年3月,発行予定部数:未定,予定価格(税抜):未定)	その他(申請者撮影画像の再利用)	草戸千軒町遺跡出土土鍋(資料番号21000114)内外面	1月15日
65	公益財団法人広島市文化財団(文化科学部文化財課)	「ひろしまWEB博物館」第6常設展示室で使用 (http://www.mogurin.or.jp)(一般公開予定:令和3年4月1日)	写真原版 (デジタルデータ利用)	浅野長勲御諭書写	1月17日
66	福山市	展示「窪田次郎紹介展～医療活動を中心に～」の説明パネルやチラシへ掲載 (会期:令和3年2月10日～3月8日)	写真原版 (デジタルデータ希望)	「3 窪田次郎の屋敷跡から見た加茂谷〔写真〕」 「4 窪田家屋敷遠景〔写真〕」 「5 窪田次郎肖像画」 「6 窪田次郎肖像〔写真〕」 「8 窪田次郎とその家族〔写真〕」 「10 窪田亮貞肖像画〔写真〕」 「18 『爲繪爲羹味擅場』江木鰐水書」 「21 『熟語筌』窪田次郎写」 「119 衛生法普及ノ策」 「120 福山藩医院教授兼薬局司辞職願」 「126 當病上申」 「129 出張調剤所御届(三村立庵提出)」 「130 出張調剤所御届(窪田次郎提出)」 「132 診察料並びに薬礼肴料筆記」 「133 投剤月末計算簿」 「134 処方箋」 「136 地方開業医公会設置建言」 「147 虎列刺患者受持場御届」 「148 望診発明宴会演説」 「150 民間衛兎ノ一法」	1月17日
67	個人	菅茶山の『黄葉夕陽村舎文』所収「浩氣説」について,その成立過程と内容解明に関する研究	写真原版 (デジタルデータ希望)	黄葉夕陽村舎文(重要文化財菅茶山関係資料)	1月23日
68	数研出版株式会社	文部科学省検定済教科書『精選論理国語』・『論理国語』の書籍版及びそのデジタル教材の資料として掲載 (発行予定:令和3年4月検定申請,令和4年4月見本本作成,令	写真原版 (デジタルデータ提供)	東アジア図(守屋壽コレクション)	2月14日

Ⅲ 事業の概要

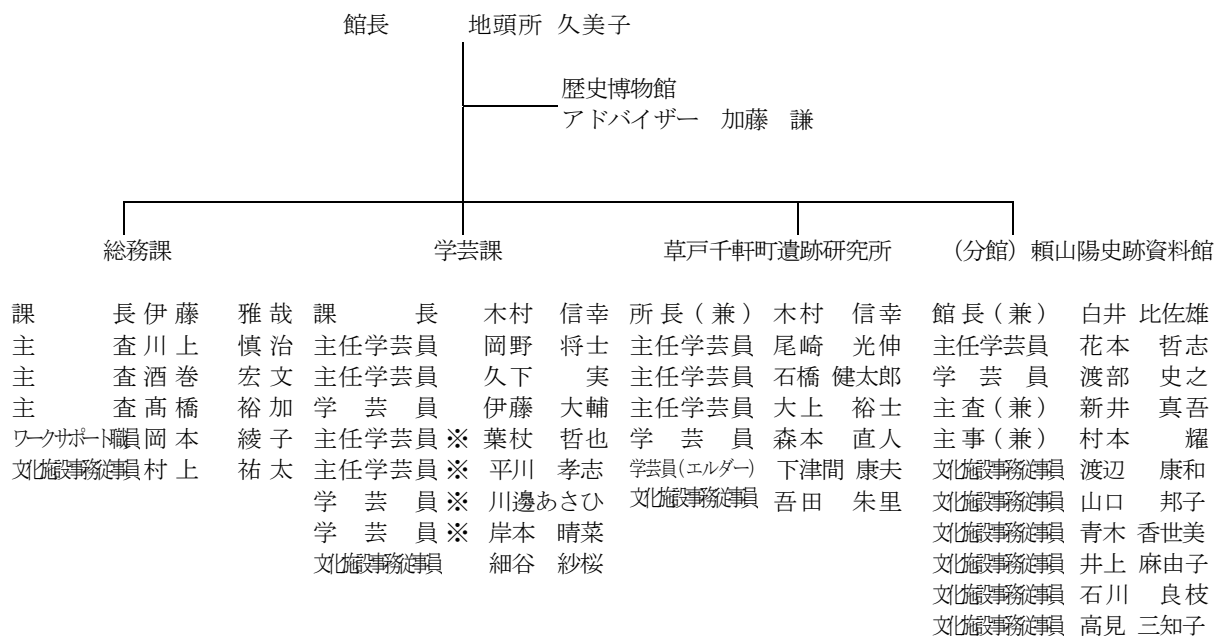
		和5年4月から使用開始〔令和10年3月まで使用〕			
69	株式会社学研プラス	『DVD 付学研まんが NEW 日本の歴史』第5巻の書籍版及び電子書籍版に掲載するため、2012年度発行の『学研まんが NEW 日本の歴史』の画像データを再利用 (発行予定：令和2年3月2日、予価(税抜)：1,000円、印刷部数：15,000部、ページ数等：A5変形判152ページ、DVD付き)	その他(画像データの再利用)	草戸千軒展示室 全体 草戸千軒展示室 鍛冶屋 草戸千軒展示室 番匠の作業場 遣明船模型(10分の1)	2月14日
70	個人	株式会社現代書館から刊行予定の『シリーズ藩物語 広島藩』に掲載 (発行予定：令和3年3月上旬、予価(税抜)：1,600円、ページ数：208ページ程度)	写真原版 (デジタルデータ希望)	ゲベール銃 画像 ゲベール銃 刻印の拓本 画像(広島城蔵)	2月14日
71	個人	著書『江戸時代の神辺宿 神辺本陣』に掲載	写真原版 (デジタルデータ提供)	象図(重要文化財菅茶山関係資料)	2月17日
72	個人	科研費「開国期・危機的状況下における知識人の情報活動と意思決定過程に関する研究」(18K0952)に係る調査研究	写真原版 (デジタルデータ提供)	時彦金石文集(黄葉夕陽文庫) ※石川和助・江木繁太郎が、ペリー使節の動向探索をした部分 雑綴(窪田家文書) ※石川和助・江木繁太郎が、ペリー使節の動向探索をした部分と、羅森の漢詩	2月19日
73	株式会社KADOKAWA	著者(石上阿希)が、当館での資料調査時(平成30年6月7日調査)に撮影した画像と、当館図録(「広島県立歴史博物館展示図録第51集 守屋壽コレクションが迫る近世日本の新たな異文化交流像」)から複写した画像を、角川選書『江戸のことば絵事典 訓蒙図彙の世界』の書籍版及び電子書籍版に、本文モノクロ図版として掲載 (発行予定：令和3年3月2日、予定部数：未定、予価(税抜)：2,000円、ページ数等：四六判)	その他(デジタルデータの再利用・図録の複写利用)	万国総図・世界人物図(守屋壽コレクション)	2月24日
74	株式会社第一学習社	文部科学省検定高等学校「日本史探究」教科書『日本史探究』の書籍版に掲載するほか、教師用指導資料(印刷物、PDFデータを含む)、デジタル教科書・教材、教科書紙面のデータ利用に使用 (発行予定：令和3年4月検定提出、令和4年春検定結果通達・内容修正、令和5年4月から使用開始)	写真原版 (デジタルデータ提供)	世界人物図(守屋壽コレクション)	2月24日
75	東広島市教育委員会	令和2年度第2回安芸津歴史民俗資料館ミニ企画展のパネル・配布資料の作成のため (マスコミ等の取材による撮影及び広報媒体への掲載、来館者の個人的な使用に限る撮影を含む) (令和3年2月27・28日開催予定)	写真原版 (デジタルデータ提供)	弁才船模型(10分の1) 弁才船模型(10分の1)	2月24日

Ⅲ 事業の概要

		令和3年3月1日～令和3年5月14日まで、東広島市ホームページで公開)			
76	公益財団法人広島市文化財団（広島城）	広島城収蔵品展「文人たちの書」における展示パネルの作製，広報用印刷物及び広島城ホームページ等への掲載に利用 （会期：令和3年4月10日～6月13日）	写真原版 （デジタルデータ）	谷文晁画「対嶽楼宴集当日真景図」（重要文化財菅茶山関係資料）	3月27日
77	個人	公益財団法人頼山陽記念文化財団発行の図録『頼山陽遺墨選』（令和3年3月発行予定）収録の論考「頼山陽－その生涯と書風の変遷－」内に掲載	写真原版 （デジタルデータ）	追悼信卿菅老弟 頼春水書（重要文化財菅茶山関係資料）	3月27日
78	福山市	特別史跡「廉塾ならびに菅茶山旧宅」保存修理の実施設計作成の参考	写真原版 （デジタルデータ）	廉塾周辺図（重要文化財菅茶山関係資料） 廉塾家相図（弘化3年）	3月27日
79	実教出版株式会社	図書掲載 著者名：大串潤児・石居人也 書名：精選日本史探求 出版社：実教出版株式会社 発行予定日：令和5年1月25日	写真原版 （デジタルデータ）	重要文化財広島県草戸千軒町遺跡出土品 鎌	3月27日
80	株式会社 OpenDNA	教育関連アプリケーション「OpenDNA Art（仮称）」に鑑賞教材として掲載 （発行予定日：令和3年7月，アプリケーション利用料金：一部機能が有料の可能性あり。（1,000円/月），（ユーザー端末に，画像・動画の保存ができないよう，2次利用防止対策を実施）	写真原版 （デジタルデータ）	琉球王宮舞楽図（重要文化財菅茶山関係資料）	3月27日

IV 組織及び運営

1 職員組織図



※は広島県立歴史民俗資料館職員で、当館職員を兼務。

2 事業費・運営費

区分	内容	金額(単位 千円)
企画展等開催費	企画展, 特別部門展の開催	8,905
学習支援費	博物館講座, こども博物館教室などの開催 ボランティア活動等	1,462
調査研究活動費	各種調査研究, テーマ研究	1,503
資料調査・収集・購入・作成費	資料整理, 保存処理, 資料作成購入等	7,449
維持運営費	博物館の維持管理運営	82,037
施設修繕	非常用発電設備更新等	5,403
合計		106,759

V 関係法規

1 広島県立歴史博物館設置条例

平成元年七月七日条例第二十三号

改正

平成 六年 三月二九日条例第三号

平成 九年 三月二六日条例第三号

平成一〇年 三月二四日条例第五号

平成一三年 三月二六日条例第三号

平成一四年 三月二五日条例第一八号

平成二七年 三月一六日条例第二一号

平成二八年 三月二二日条例第七号

平成三一年 三月八日条例第五号

広島県立歴史博物館設置条例をここに公布する。

広島県立歴史博物館設置条例

(設置)

第一条 郷土の歴史に関する県民の理解を深め、教育、学術及び文化の発展に寄与するため、博物館法（昭和二十六年法律第二百八十五号）第十八条の規定に基づき、広島県立歴史博物館（以下「博物館」という。）を設置する。

2 博物館に、分館として頼山陽史跡資料館（以下「分館」という。）を設置する。

一部改正〔平成二七年条例二一号〕

(位置)

第二条 博物館（分館を除く。）の位置は、福山市西町二丁目とする。

2 分館の位置は、広島市中区袋町とする。

一部改正〔平成二七年条例二一号〕

(業務)

第三条 博物館は、次の業務を行う。

- 一 郷土の歴史に関する資料を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 前号の資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 分館の茶室（以下「施設」という。）を一般の利用に供すること。
- 四 その他博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

一部改正〔平成二七年条例二一号〕

(職員)

第四条 博物館に、館長その他の必要な職員を置く。

2 館長は、博物館の業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

(使用の許可)

V 関係法規

第五条 施設を使用しようとする者は、教育委員会の許可を受けなければならない。

追加〔平成二七年条例二一号〕

(入館料等の納付)

第六条 博物館の展示する資料を観覧する者は入館料を、施設を使用しようとする者は施設使用料を納付しなければならない。

- 2 入館料及び施設使用料（以下「入館料等」という。）の額は、別表のとおりとする。
- 3 知事は、特別の理由があると認めるときは、入館料等を減免することができる。
- 4 既納の入館料等は、返還しない。ただし、知事が特別の理由があると認めるときは、施設使用料の全部又は一部を返還することがある。

一部改正〔平成一〇年条例五号・二七年二一号〕

(遵守事項)

第七条 博物館においては、次の事項を遵守しなければならない。

- 一 展示資料、展示設備等に触れないこと。
- 二 許可を受けずに、展示資料の模写又は撮影をしないこと。
- 三 館内においては、静粛にし、他人に迷惑を掛けないこと。
- 四 所定の場所以外の場所で喫煙し、又は飲食をしないこと。
- 五 その他教育委員会が定める事項

一部改正〔平成二七年条例二一号〕

(教育委員会規則への委任)

第八条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

一部改正〔平成一三年条例三号・二七年二一号〕

附 則

この条例は、公布の日から起算して五月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。（平成元年一〇月規則第七三号で、平成元年十一月三日から施行）

附 則（平成六年三月二九日条例第三号抄）

(施行期日)

- 1 この条例は、平成六年四月一日から施行する。

附 則（平成九年三月二六日条例第三号抄）

(施行期日)

- 1 この条例は、平成九年四月一日から施行する。（後略）

附 則（平成一〇年三月二四日条例第五号抄）

(施行期日)

- 1 この条例は、平成十年四月一日から施行する。（後略）

附 則（平成一三年三月二六日条例第三号抄）

(施行期日)

- 1 この条例は、平成十三年四月一日から施行する。

V 関係法規

附 則（平成一四年三月二五日条例第一八号）

この条例は、平成十四年四月一日から施行する。

附 則（平成二七年三月一六日条例第二一号）

この条例は、公布の日から起算して三月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。（平成二七年四月規則第四〇号で、平成二七年五月一日から施行）

附 則（平成二八年三月二二日条例第七号）

この条例は、平成二十八年四月一日から施行する。

附 則（平成三一年三月八日条例第五号抄）

（施行期日）

1 この条例は、次の各号に掲げる区分に応じ、それぞれ当該各号に定める日から施行する。

一～三 略

四 前三号に掲げる規定以外の規定 平成三十一年十月一日

別表（第六条関係）

一 入館料

1 通常の展示の場合

区分	利用者	個人	団体（二〇人以上の場合とする。）
博物館（分館を除く。）	大学生及びこれに準ずる者	一人一回 二一〇円	一人一回 一六〇円
	その他満一五歳以上の者	一人一回 二九〇円	一人一回 二二〇円
分館	大学生及びこれに準ずる者	一人一回 一五〇円	一人一回 一二〇円
	その他満一五歳以上の者	一人一回 二〇〇円	一人一回 一六〇円

備考 この表において「その他満一五歳以上の者」とは、中学校又は高等学校の生徒及びこれに準ずる者を除く満十五歳以上の者をいう。

2 特別の展示の場合

一人一回 一、〇四〇円以内で知事が定める額

二 施設使用料

一時間までごとに 二、〇三〇円

全部改正〔平成二七年条例第二一号〕、一部改正〔平成二八年条例第七号・三一年五号〕

2 広島県立歴史博物館管理運営規則

平成元年十月二十三日教育委員会規則第九号

改正

平成 元年十一月三〇日教育委員会規則第一一号

平成 四年 八月二四日教育委員会規則第一〇号

平成 六年 四月 一日教育委員会規則第七号

平成 七年 三月 六日教育委員会規則第二号

平成 七年一〇月 一日教育委員会規則第一四号

平成 八年 四月 一日教育委員会規則第五号

平成 九年 四月 一日教育委員会規則第六号

平成一三年 三月二九日教育委員会規則第四号

平成一三年 三月二九日教育委員会規則第五号

平成一三年一〇月二二日教育委員会規則第七号

平成一四年 四月 一日教育委員会規則第一〇号

平成一九年一二月二六日教育委員会規則第一三号

平成二七年 四月三〇日教育委員会規則第九号

平成二八年 三月三十一日教育委員会規則第五号

平成三十年 二月一九日教育委員会規則第一号

平成三十年 三月二二日教育委員会規則第三号

広島県立歴史博物館管理運営規則を次のように定める。

広島県立歴史博物館管理運営規則

(趣旨)

第一条 この教育委員会規則は、広島県立歴史博物館（以下「博物館」という。）の管理及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第二条 博物館（頼山陽史跡資料館（以下「分館」という。）を除く。）の開館時間は、午前九時から午後五時までとする。

2 分館の開館時間は、午前九時三十分から午後五時までとする。

3 教育長は、必要があると認めるときは、前二項の開館時間を臨時に変更することができる。

(休館日等)

第三条 博物館の休館日は、次のとおりとする。

一 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第七十八号。以下「法律」という。）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、その日後においてその日に最も近い日曜日、土曜日又は休日以外の日）

二 一月一日から同月四日まで及び十二月二十八日から同月三十一日まで

V 関係法規

2 教育長は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、又は同項の休館日において臨時に開館することができる。

3 教育長は、前項の規定により臨時に休館し、又は開館しようとするときは、あらかじめ、公告するものとする。

(施設の使用の申込み等)

第四条 分館の茶室（以下「施設」という。）を使用しようとする者は、施設使用申込書を教育長に提出し、広島県立歴史博物館設置条例（平成元年広島県条例第二十三号。以下「条例」という。）第五条の許可（以下「使用許可」という。）を受けなければならない。

2 施設の使用の申込みは、使用期日の六月前から使用当日までの間にしなければならない。ただし、教育長が特別の理由があると認める場合は、この限りでない。

(施設使用許可書の交付等)

第五条 教育長は、施設の使用許可をしたときは、施設使用許可書をその者に交付する。

2 前項の施設使用許可書は、施設を使用する際必ず携帯し、係員の請求があるときは、これを提示しなければならない。

(入館券の購入等)

第六条 博物館の展示する資料等を観覧しようとする者は、入館前に、入館券を購入しなければならない。

2 施設使用料は、施設の使用の許可を受ける際に納付しなければならない。

3 第一項の規定により入館券を購入した者は、博物館に入館する際には、入館券を係員に提示しなければならない。

4 入館券は、これを返還して現金の還付を受け、又は紛失その他の理由によっても再交付を受けることができない。

5 著しく汚染し、又は損傷した入館券は、無効とする。

(施設使用料の返還)

第七条 条例第六条第四項ただし書の規定により、教育長は、使用許可を受けた者がその責めに帰すことができない理由により使用することができない場合は、当該施設使用料の全額を返還する。

2 前項の規定により施設使用料の返還を受けようとする者は、施設使用料返還申請書に第五条第一項の施設使用許可書を添えて、教育長に提出しなければならない。

(入館料の免除)

第八条 次の各号に掲げる者については、それぞれ当該各号に定める展示に係る入館料を免除する。

一 身体障害者手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示

二 戦傷病者手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示

三 療育手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示

四 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者 通常の展示又は特別の展示

五 満六十五歳以上の者 通常の展示

六 県内の大学又はこれに準ずる学校に在学する外国人留学生 通常の展示

七 幼保連携型認定こども園又は幼稚園、小学校、中学校、高等学校若しくはこれらに準ずる学校の校長（幼保連携型認定こども園及び幼稚園にあつては、園長）が学校教育活動であることを証明した場合の当該幼保連携型認定こども園の幼児又は当該幼稚園の幼児、当該小学校の児童、当該中学校若しくは当該高等学校の生徒若しくはこれらに準ずる者（以下「幼児等」という。） 特別の展示

V 関係法規

八 幼児等の引率者 通常の展示又は特別の展示

九 特別の展示と併せて通常の展示を観覧する者 通常の展示

2 次の各号のいずれかに該当する者については、広島県教育委員会が行う展示に係る入館料を免除する。

一 法律第二条に規定するこどもの日における小学校の児童、中学校の生徒又はこれらに準ずる者

二 法律第二条に規定する文化の日における入館者

三 ひろしま教育の日を定める条例（平成十三年広島県条例第四十号）第三条に規定するひろしま教育ウィークにおける小学校の児童、中学校若しくは高等学校の生徒又はこれらに準ずる者

3 前二項のほか、教育長が特別の理由があると認めるときは、入館料を減免することができる。

4 第一項第一号から第八号までのいずれかに該当し、入館料の免除を受けようとする者は、該当することを証する書類を提示しなければならない。

（施設使用料の免除）

第九条 次の要件に該当する場合は、施設使用料を免除する。

一 幼児等が利用するとき。

二 県が共催する事業を行うために使用するとき。

2 前項のほか、教育長が特別の理由があると認めるときは、施設使用料を減免することができる。

（遵守事項）

第十条 博物館においては、条例第七条第一号から第四号までに掲げる事項のほか、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

一 展示資料、展示設備等をき損し、又は汚損しないこと。

二 他人に危害を及ぼし、又は他人の迷惑となるおそれのある物を携行しないこと。

三 その他係員の指示に従うこと。

（禁止行為）

第十一条 博物館においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、教育長の許可を受けた場合は、この限りでない。

一 行商その他これに類する行為

二 寄附の募集

三 宣伝その他これに類する行為

四 広告物の掲示若しくは配布又は看板、立札類の設置

（入館の制限等）

第十二条 教育長は、前二条の規定に違反するおそれのある者又はこれらの規定に違反した者に対して、博物館への入館を拒否し、又は博物館からの退去を命ずることができる。

（損害の責任）

第十三条 博物館の展示資料又は施設若しくは設備をき損し、汚損し、又は滅失した者は、これによって生じた損害を賠償しなければならない。

（補則）

第十四条 この教育委員会規則に定めるもののほか、博物館の管理及び運営に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則（平成元年十一月三〇日教育委員会規則第一一〇号抄）

（施行期日）

- 1 この教育委員会規則は、平成元年十二月一日から施行する。

附 則（平成四年八月二四日教育委員会規則第一〇号）

この教育委員会規則は、平成四年九月一日から施行する。

附 則（平成六年四月一日教育委員会規則第七号）

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成七年三月六日教育委員会規則第二号）

この教育委員会規則は、平成七年四月一日から施行する。

附 則（平成七年一月一日教育委員会規則第一四号）

（施行期日）

- 1 この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

（経過措置）

- 2 この教育委員会規則の施行の際現に障害の状態に関する証明書の交付を受けている者については、改正後の規定にかかわらず、当該証明書の有効期間に限り、なお従前のおり取り扱うものとする。

附 則（平成八年四月一日教育委員会規則第五号）

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成九年四月一日教育委員会規則第六号）

この教育委員会規則は、平成九年四月一日から施行する。

附 則（平成一三年三月二九日教育委員会規則第四号）

この教育委員会規則は、平成十三年四月一日から施行する。

附 則（平成一三年三月二九日教育委員会規則第五号）

この教育委員会規則は、平成十三年四月一日から施行する。

附 則（平成一三年一月二二日教育委員会規則第七号）

この教育委員会規則は、平成十三年十一月一日から施行する。

附 則（平成一四年四月一日教育委員会規則第一〇号）

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成一九年一月二六日教育委員会規則第一三号）

この教育委員会規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成二七年四月三〇日教育委員会規則第九号）

この教育委員会規則は、広島県立歴史博物館設置条例の一部を改正する条例（平成二十七年広島県条例第二十一号）の施行の日から施行する。

附 則（平成二八年三月三十一日教育委員会規則第五号）

この教育委員会規則は、平成二十八年四月一日から施行する。

附 則（平成三〇年二月一九日教育委員会規則第一号）

この教育委員会規則は、平成三十年四月一日から施行する。

附 則（平成三〇年三月二二日教育委員会規則第三号）

この教育委員会規則は、平成三十年四月一日から施行する。

3 広島県教育委員会組織規則（抜粋）

平成九年四月一日教育委員会規則第四号

第四章 学校以外の教育機関

第八節 歴史博物館

（名称及び位置）

第四十七条 広島県立歴史博物館設置条例（平成元年広島県条例第二十三号）第一条の規定により設置された広島県立歴史博物館（以下「歴史博物館」という。）の名称及び位置は次のとおりである。

名称	位置
広島県立歴史博物館	福山市西町二丁目

（業務）

第四十八条 歴史博物館は、次に掲げる業務を行う。

- 一 郷土の歴史に関する資料を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 前号の資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 その他博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

（内部組織）

第四十九条 歴史博物館に次の課等を置く。

総務課

学芸課

草戸千軒町遺跡研究所

頼山陽史跡資料館

（各課等の分掌事務）

第五十条 歴史博物館の各課等の分掌事務は、次のとおりとする。

総務課

- 一 公印の管理に関すること。
- 二 文書及び物件の收受、発送及び整理保存に関すること。
- 三 館員の人事、給与、服務及び福祉厚生に関すること。
- 四 令達予算の執行に関すること。

V 関係法規

- 五 施設及び設備の管理保全に関すること。
- 六 前各号のほか、館内の連絡調整及び他課等の所掌に属しない館務に関すること。

学芸課

- 一 郷土の歴史（中世を除く。）に関する実物、標本、模写、模型、文献、写真、フィルム等の博物館資料（以下「中世以外の博物館資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 中世以外の博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 中世以外の博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等の開催に関すること。
- 四 中世以外の博物館資料の利用に関し、必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- 五 中世以外の博物館資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- 六 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

草戸千軒町遺跡研究所

- 一 郷土の歴史（中世に限る。）に関する実物、標本、模写、模型、文献、写真、フィルム等の博物館資料（以下「中世博物館資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 中世博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 中世博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を開催すること。
- 四 中世博物館資料の利用に関し、必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- 五 中世博物館資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- 六 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

頼山陽史跡資料館

- 一 頼山陽に関する実物、標本、模写、模型、文献、写真、フィルム等の博物館資料（以下「頼山陽に関する博物館資料」という。）を収集し、保管し、及び展示すること。
- 二 頼山陽に関する博物館資料に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 三 頼山陽に関する博物館資料に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を開催すること。
- 四 頼山陽に関する博物館資料の利用に関し、必要な説明、助言及び指導を行うこと。
- 五 頼山陽に関する博物館資料に関する案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等を作成し、及び頒布すること。
- 六 前各号に掲げるもののほか、博物館の目的を達成するために必要な事業を行うこと。

第九節 削除

第五十一条から第五十八条まで 削除

第十節 削除

第五十九条から第六十二条まで 削除

第五章 附属機関

(附属機関)

第六十三条 法令又は条例の定めるところにより設置された附属機関の名称、目的及びその主管課は、次のとおりとする。

主管課	名称	目的
文化財課	広島県博物館協議会	広島県立美術館、広島県立歴史民俗資料館及び広島県立歴史博物館の運営に関し、教育委員会の諮問に応じるとともに、教育委員会に対して意見を述べること。

附 則（令和二年三月二三日教育委員会規則第四号）

この教育委員会規則は、令和二年四月一日から施行する。

4 広島県博物館協議会条例

平成十三年三月二十六日条例第三号

広島県博物館協議会条例をここに公布する。

広島県博物館協議会条例

（設置）

第一条 広島県教育委員会（以下「教育委員会」という。）に、広島県博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会は、広島県立美術館、広島県立歴史民俗資料館及び広島県立歴史博物館の運営に関し教育委員会の諮問に応じるとともに、教育委員会に対して意見を述べる機関とする。

（組織）

第二条 協議会は、委員十五人以内で組織する。

2 委員は、教育委員会が任命する。

（委員の任期）

第三条 委員の任期は、二年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

2 委員は、再任されることができる。

（会長及び副会長）

第四条 協議会に会長及び副会長各一人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

第五条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長がその議長となる。

2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

V 関係法規

3 会議の議事は、出席した委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第六条 協議会の庶務は、教育委員会事務局において処理する。

(雑則)

第七条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成十三年四月一日から施行する。

(広島県立美術館協議会条例の廃止)

2 広島県立美術館協議会条例（昭和四十三年広島県条例第三十八号）は、廃止する。

(広島県立歴史博物館設置条例の一部改正)

3 広島県立歴史博物館設置条例（平成元年広島県条例第二十三号）の一部を次のように改正する。

第七条を削り、第八条を第七条とする。

広島県立歴史博物館年報 第 32 号

令和 2 年度

発行日

令和 3 年 5 月 20 日

編集・発行

広島県立歴史博物館

〒720-0067 広島県福山市西町二丁目 4 - 1

TEL.084-931-2513 FAX.084-931-2514

ホームページアドレス

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/rekishih/>

E メールアドレス rhksoumu@pref.hiroshima.lg.jp